



Simply Better Connections

VP2020/VP2021

4Kワイヤレスプレゼンスイッチャー ユーザーマニュアル

本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルはATEN International Co., Ltdが作成している英語版ユーザーマニュアルを、日本国内のお客様が製品をご使用になる上での便宜を図るため、ATENジャパン株式会社にて機械翻訳ベースで作成したドキュメントです。用語・表現などは公開前に人為的な修正を加えておりますが、若干の表記ゆれなどが残っている可能性がございますので、ご理解願います。

製品の取扱説明書としての整合性は英語版ユーザーマニュアルに準ずるものですが、万が一内容に不備・誤りなどがございましたら、誠にお手数ですが、ATENジャパン株式会社までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

適合性に関する宣言

連邦通信委員会(FEDERAL COMMUNICATIONS COMMISSION INTERFERENCE STATEMENT)

この装置は、FCC規則のPart15に従って、Class Bデジタルサービスの制限に準拠していることがテストされ、確認されています。これらの制限は、居住地域における設置において、有害な干渉から適度に保護するために設計されています。この装置に変更や改造を加えると、この装置を操作するユーザーの権限が無効になることがあります。本装置は高周波エネルギーを発生、使用、また放射する可能性があります。指示に従って設置および使用しない場合、無線通信に有害な干渉を与える可能性があります。しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。この機器が無線およびテレビの受信に有害な干渉の原因になったかどうかは、機器をオフにしてオンにすることによって判定できますが、こういったことを引き起こす場合は、以下にある対策のひとつ、あるいはいくつかを行って干渉をなくすよう試してみることを推奨します。

- ◆ 受信アンテナの向きを変えるか、または位置を変えてください。
- ◆ 製品と受信アンテナの距離を離してください。
- ◆ 受信アンテナが接続されているコンセントとは異なる回路を使うコンセントに本製品を接続してください。
- ◆ 販売店またはラジオ/テレビ技術者に問い合わせてください。

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則のPart15に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提としています。(1)このデバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、(2)このデバイスが、予想外の動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、全ての干渉を受け入れなければならないこと。

無線装置が動作する周波数帯および最大の無線周波数電力
2412MHz～2472MHz: 17.93dBm
5180MHz～5320MHz: 15.67dBm

本装置は、放射体とユーザーの間に最低20cmの距離をおいて設置や操作を行うようにしてください。

装置は、AT、BE、BG、CY、CZ、DE、DK、EE、EL、ES、FI、FR、HR、HU、IE、IT、LT、LU、LV、MT、NL、PL、PT、RO、SE、SI、SK、UK(NI)、CH、IS、LI、NO、TRIにおいて、5150～5350MHzの周波数範囲で操作する場合のみ、屋内使用に制限されます。

本コンプライアンスが責任を負う範囲によって明示的に承認されていない変更や修正を行うと、ユーザーが装置を操作する権限が無効になる場合があることに注意してください。

FCC RF被ばくに関する声明:

1. このトランスミッターは、他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に設置したり、組み合わせて使用したりすることはできません。
2. この装置は、制御されていない環境で規定されているFCC RF放射露出制限に準拠しています。本装置は、放射体とユーザーの身体の間に最低20センチの距離をおいて設置や操作を行うようにしてください。

FCCによる注意事項

本コンプライアンスが責任を負う範囲によって明示的に承認されていない変更や修正を行った場合は、ユーザーが本装置を操作する権限を無効とします。

提案

FCC&CE規格に準拠するには、ユニットにシールド付きツイストペア(STP)ケーブルを使用する必要があります。



カナダ産業省による宣言

Class Bの本デジタル装置はカナダのICES-003に準拠しています。

CAN ICES-003 (B) / NMB-003 (B)

HDMI商標に関する宣言

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



RoHS

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会および理事会指令』、通称RoHS指令に準拠しております。

相互承認(MRA)による工事設計認証 取得について

VP2020、VP2021は無線機器として日本国内で利用できるよう、2Ghz帯と5Ghz帯にて、総務省より電波法における「相互承認(MRA)による工事設計の認証」を受けております。(認証番号: 201-230445)

工事設計での認証となるため、技術基準適合証明(電波法第38条の7第1項)と異なることからVP2020、VP2021本体などにも技適マークがございませんが日本国内で安心してお使いいただけるようになっております。

ユーザー情報

ユーザーの皆様へ

このマニュアルに記載されている全ての情報、ドキュメント、および仕様は、製造元から事前に通知されることなく変更される場合があります。製造業者は、本契約の内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証を行わず、特定の目的のための商業性または適合性に関するいかなる保証も特に放棄します。このマニュアルに記載されている製造元のソフトウェアは、そのまま販売またはライセンスを受けています。購入後にプログラムに欠陥があることが判明した場合、購入者（メーカー、代理店、または販売店は除く）が、必要な全てのサービス、修理、およびソフトウェアの欠陥に起因する付随的または派生的損害の全費用を負担するものとします。

このシステムの製造業者は、この装置に対する許可されていない変更によって引き起こされる無線および/またはTV干渉の責任を負いません。このような干渉を訂正することは、ユーザーの責任です。

製造業者は、動作前に正しい電圧設定が選択されていない場合には、このシステムの動作において被るいかなる損害に対しても責任を負いません。使用前に電圧設定が正しいことを確認してください。

同梱品

全てのアイテムが正常に動作していることを確認してください。問題が発生した場合は、販売店にお問い合わせください。

- ◆ 4KワイヤレスプレゼンスイッチャーVP2020
または4Kワイヤレスプレゼンスイッチャー(クワッドビュー対応)VP2021×1
- ◆ 電源アダプター&電源コード×1
- ◆ Wi-Fiアンテナ×2
- ◆ クイックスタートガイド×1

目次

適合性に関する宣言.....	i
ユーザー情報.....	iv
ユーザーの皆様へ.....	iv
同梱品.....	v
目次.....	vi
本マニュアルについて.....	ix
マニュアル表記について.....	x
第1章 はじめに.....	1
概要.....	1
特長.....	2
セットアップの計画.....	4
必要な機器.....	4
オプション機器.....	4
第2章 ハードウェアのセットアップ.....	5
ハードウェアの概要.....	5
VP2020 / VP2021 フロントパネル.....	5
VP2020 / VP2021 リアパネル.....	5
セットアップ.....	7
第3章 ローカル操作.....	10
概要.....	10
電源LEDの表示.....	10
ユニットのリセット.....	11
部屋情報の表示.....	12
その他の設定.....	13
ディスプレイの設定と動作.....	15
自動表示レイアウト.....	15
OSD.....	17

OSDツールメニュー	18
画面キャプチャー/クロップの取得	19
ホワイトボード	23
背景パッド	28
第4章 リモート操作	31
概要	31
デフォルトのネットワークとログイン設定	31
サポートされるウェブブラウザ	32
操作に関する考慮事項	32
ブラウザの共有	33
ウェブコンソール経由で会議に出席するには	33
ウェブコンソールでのログイン	36
ウェブコンソールのメイン画面	38
全般設定	39
基本設定	39
解像度設定	41
日時設定	42
ネットワーク設定	43
Wi-Fi設定	43
イーサネット設定	46
管理設定	47
アップデート設定	47
パスワードと環境設定	48
電源設定	50
Windows & macOSアプリによる共有	51
アプリを使って会議に出席するには	51
アプリのメイン画面	53
クイック参加機能を使って会議に出席するには	58
インストール・フリー版のアプリを使って会議に出席するには	59
AirPlayによるiOS画面の共有	61
第5章 ワイヤレスプレゼンテーションアプリ	62
概要	62
操作に関する考慮事項	62
対応システム	62
Android版	65
メイン画面	65

付録	70
安全にお使いいただくために	70
全般.....	70
ラックへのマウント.....	72
仕様	73
VP2020.....	73
VP2021.....	75

本マニュアルについて

このユーザーマニュアルは、4Kワイヤレスプレゼンスイッチャーおよびリモートパッドを最大限に活用するために提供されています。VP2020/VP2021のセットアップ、設定、操作の全般について説明しています。

第1章 はじめに: VP2020/VP2021を紹介します。その目的、機能、利点、および設置に関する考慮事項について説明します。

第2章 ハードウェアのセットアップ: 4KワイヤレスプレゼンスイッチャーとIRリモコンの製品各部名称を紹介し、VP2020/VP2021を手早く、かつ安全に設置するための手順を詳しく説明します。

第3章 ローカル操作: パネルプッシュボタンとIRリモコンを使用して、ローカルでシステム設定を操作し、アクセスする方法について説明します。

第4章 リモート操作: システムのウェブインターフェースを介したリモート管理および制御作業について詳しく説明します。

第5章 ワイヤレスプレゼンテーションアプリ: ATENビデオプレゼンテーションコントロールアプリを使用したシステム設定のリモート設定について説明します。

付録: 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

注意:

- ◆ 製品本体や接続機器が破損しないように、必ず、本マニュアルに記載されている内容に従ってセットアップや操作を行うようにしてください。
 - ◆ 本書の公開後に、製品の機能や特長が追加・改良・削除されることで、アップデートされる場合があります。最新の取扱説明書については、<http://www.aten.com/global/en/>をご覧ください。
-

マニュアル表記について

このマニュアルでは、次の規則を使用します。

[] 押すべきキーを示します。入力するキーを示します。例えば[Enter]はEnterキーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl] + [Alt]のように表記してあります。

1. 番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆ ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

> 矢印は操作の手順を示します。矢印は操作の手順を示します。例えば「スタート」>「実行」は「スタート」メニューを開き、「実行」を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

第1章 はじめに

概要

VP2020/VP2021は、ワイヤレスBYODソリューションとして会議で使用できる4Kプレゼンテーションスイッチです。Wi-Fiモジュールを搭載し、会議の成功に不可欠な接続を実現できるよう複数のアクセスアプローチを提供しているのが特長です。最大4K30p解像度のコンテンツを、ノートパソコンやモバイル端末からWi-Fi経由で、1台のHDMI対応ディスプレイと1台のVGA対応ディスプレイに同時に配信できます。このようなワイヤレス接続は、ATENワイヤレスプレゼンスイッチャー専用アプリを介して、Windows、macOS、Androidを含む全ての主要なオペレーティングプラットフォームをサポートします。また、VP2020/VP2021はAirPlay^{※1}、Google Cast^{※1}、およびChromecastに対応しています。

連携端末として十分な機能を果たすべく、VP2020/VP2021にはさまざまな機能が搭載されています。VP2020では、(VP2020経由の)ワイヤレスまたは同一ネットワークにおけるLAN接続の環境下で、最大8名のユーザーが会議に素早く参加することができます。一方、VP2021では、ワイヤレスによるリモート接続の場合は最大8名のユーザーが、また、同一ネットワーク環境におけるLAN接続の場合は最大20名のユーザーが、それぞれ会議に出席することができます。複数ソースの同時表示機能により、コンテンツをフルスクリーン/並列/クワッドビュー(VP2021のみ)の画面レイアウトで表示できます。自動レイアウト投影機能を有効にすると、新しい信号が検出されるたびにレイアウトを自動的に切り替えることができます。USB-CおよびUSB Type-Aポートはタッチバック機能を備えており、接続されたタッチパネルまたはマウスから直接プレゼンテーションをシームレスに操作できます。司会モードにおいて、進行役は、表示されているAVコンテンツだけでなく、参加者の接続ステータスを管理および制御するためのアクセス権が付与されます。さらに、VP2021は、注釈、画面上のホワイトボード、画面キャプチャーなどの連携ツールをサポートし、ビデオ会議やデジタル学習体験を次のレベルへと引き上げます。

これ以外の特長として、耐久性を保証しながらプレゼンマトリックススイッチャーに洗練された印象も与えられるフルメタルケースが挙げられます。

VP2020/VP2021はPoEに対応しているため、追加の電源アダプターなしで簡単にセットアップすることができます。オーディオアンプやミキシングシステムとの統合

は、オーディオデエンベッド機能によって容易に実現できます。VP2020/VP2021は、あらゆるワイヤレス会議でシームレスなチームワークを実現するのに最適な製品です。

特長

- ◆ ワイヤレスプレゼンテーション機能を備えたBYODプレゼンテーションスイッチ
- ◆ 最大4K解像度のコンテンツを1台のHDMIディスプレイと1台のVGAディスプレイに同時に出力可能
- ◆ Windows、macOS、およびAndroidで使用可能なATEN ワイヤレスプレゼンテーション用アプリを介して、ノートパソコンの画面からネイティブコンテンツの共有が可能
- ◆ AirPlay^{※1}、Google Cast^{※1}、Chromeなどの一般的なOSと互換。ワイヤレスでのコンテンツ共有に対応
- ◆ マルチ画面でのプレゼンテーションを実現：
 - VP2020 – 最大2系統のソースをワイヤレスで共有し、フルスクリーン/並列のレイアウトで表示可能
 - VP2021 – 最大4系統のソースをワイヤレスで共有し、フルスクリーン/並列/クワッドビューのレイアウトで表示可能
- ◆ 自動レイアウト投影 – 新しい信号が検出されるたびに、プレゼンテーションのレイアウトを自動切替
- ◆ 複数同時接続：
 - VP2020 – 同一ネットワーク環境において、ワイヤレス(VP2020経由)またはLAN接続のいずれかを經由して最大8名のユーザーが会議に参加可能
 - VP2021 – ワイヤレスによるリモート接続の場合は最大8名、同一ネットワーク環境におけるLAN接続の場合は最大20名のユーザーがそれぞれ会議に参加可能
- ◆ 司会モード – 会議進行役は、参加者の接続ステータスと表示されているAVコンテンツの管理および制御が可能

- ◆ 連携ツール^{※2}を複数提供 – 注釈、画面上のホワイトボード、画面キャプチャー
- ◆ USBタッチバック – 接続されたタッチパネルまたはマウスから直接プレゼンテーションをシームレスに操作
- ◆ プレゼンスイッチャーの操作/設定用ウェブGUI
- ◆ Power over Ethernet (PoE) 接続対応 – セットアップが容易。追加の電源アダプター不要
- ◆ HDMIオーディオのディエンベデッド機能 – オーディオアンプやミキシングシステムと簡単に統合可能
- ◆ 各種ワイヤレスビデオ会議やデジタル学習アプリケーションと親和性の高い連携端末

注意:

1. 記載されている情報は、ATEN International Co.LTDまたは各社に帰属します。無断転載を禁じます。AirPlay®は、米国およびその他の国および地域で登録されたApple Inc.の商標です。Google Cast™はGoogle LLCの商標です。その他のブランド名またはロゴは、各社の商標または登録商標であり、互換性説明のためにのみ使用されます。
 2. これらの連携ツールはVP2021でのみサポートされています。
-

セットアップの計画

必要な機器

VP2020/VP2021を設置する前に、以下の機器を準備してください。

- ◆ 最大2台のディスプレイデバイス(1台はHDMIポート、もう1台はVGAポートを搭載のこと)

オプション機器

必要に応じて、以下の機器を準備してください。

- ◆ アクティブスピーカー×1
- ◆ USBマウス×1
- ◆ ウェブコンソール経由のリモート管理、Wi-Fiカバレッジ、および電源供給が行えるよう、VP2020/VP2021をPoE対応ネットワークスイッチに接続するためのイーサネットケーブル×1
- ◆ マウントキット
 - ・ ラックマウントキット

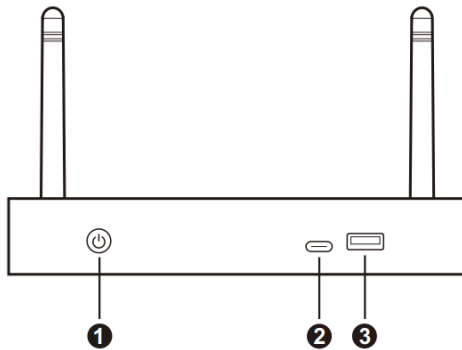
第2章 ハードウェアのセットアップ



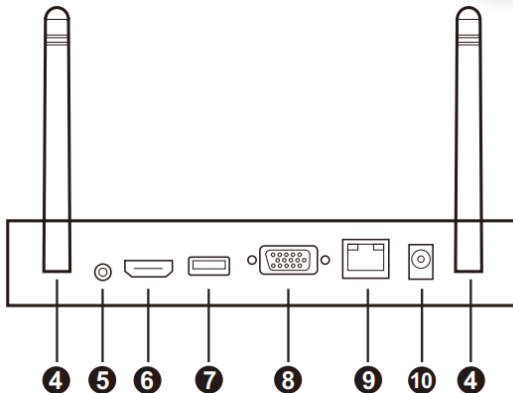
1. この装置の設置に関する安全上の注意(p.70)を参照してください。
2. 必要な機器全ての接続が終わるまで、VP2020 / VP2021に電源を入れないでください。

ハードウェアの概要

VP2020 / VP2021 フロントパネル



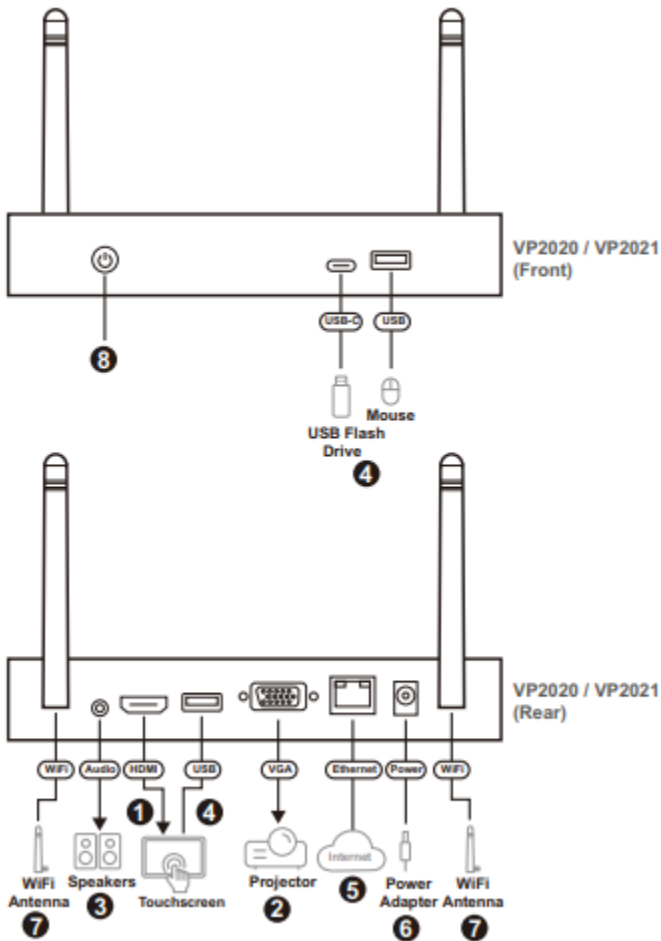
VP2020 / VP2021 リアパネル



番号	名称	説明
1	電源プッシュボタン/LED	VP2020/VP2021の電源オン/オフ、スタンバイモードの有効/無効を切り替えます。詳しくは、p.10の「電源LEDの表示」を参照してください。電源ONの状態ではボタンを10秒長押しするとログインパスワードを含め本体設定を初期化します。
2	USB-Cポート	USBマウスまたはUSB対応タッチパネルに接続します。
3	USB 3.0 Type-Aポート	USBマウスまたはUSB対応タッチパネルに接続します。
4	Wi-Fiアンテナポート	付属のWi-Fiアンテナに接続します。
5	オーディオ出力ポート	アクティブスピーカーに接続します。
6	HDMI出力ポート	HDMI対応のディスプレイデバイスを接続します。
7	USB 2.0 Type-Aポート	USBマウスまたはUSB対応タッチパネルに接続します。
8	VGA出力ポート	VGAディスプレイを接続します。 初回セットアップ時はHDMI出力のみとなり、ログイン後の設定でVGA出力ポートがご利用いただけるようになっています。
9	イーサネットポート	<ul style="list-style-type: none"> ◆ イーサネットケーブルを介してネットワークスイッチに接続し、ウェブコンソールを介したりリモート操作を可能にし、Wi-Fiカバレッジを提供します。 ◆ イーサネットケーブル経由でPoE対応のネットワークスイッチに接続し、ウェブコンソール経由でのリモート操作、Wi-Fiカバレッジ、電源供給を可能にします。 ◆ 初回セットアップ時はWi-Fi接続でリモートアクセスし、ログインする設計となっており、LANケーブルを接続しての初回セットアップをする場合はVP2020/VP2021にIPアドレスを付与できるDHCPサーバー機能付きのルーターなどが必須となります。
10	電源ジャック	VP2020/VP2021に電源を供給するための電源アダプターを接続します。

セットアップ

VP2020/VP2021にソース、ディスプレイ、その他の機器を安全にセットアップするには、以下の手順に従ってください。



1. HDMI対応ディスプレイをユニットのHDMI出力ポートに接続してください。
2. VGAプロジェクターをユニットのVGA出力ポートに接続してください。
3. (オプション)スピーカーをユニットのオーディオ出力ポートに接続してください。

注意:

VGA出力ポートを使用する場合は、オーディオ出力用のスピーカーを接続してください。

4. (オプション)

- ◆ 本体画面出力のOSD(オンスクリーンディスプレイ)経由でユニットを操作するには、USBマウスをユニットのUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cポートに接続します。
 - ◆ USB対応タッチパネルを使用する場合は、USB対応タッチパネルをユニットのUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cと、HDMI出力ポートに接続してください。
 - ◆ ストレージ用にUSBフラッシュドライブを使う場合は、USBフラッシュドライブを製品本体のUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cポートに接続してください。
5. 会議メンバーに対して、ウェブインターフェースへのアクセスを許可し、Wi-Fiカバレッジを提供するには、イーサネットケーブルをユニットのイーサネットポートに接続してください。ウェブインターフェースのアクセス、Wi-Fiカバレッジ、および電源供給を行う場合は、必要に応じてユニットをPoE対応のネットワークスイッチに接続してください。
-

注意:

LANケーブルを使用してセットアップする場合は、インターネット対応ルーターなど、HDCPサーバー機能があるネットワーク機器と組み合わせて本製品にIPアドレスを付与してからご利用ください。本製品にワイヤレス接続ができないなどの場合は、そのデバイスのメーカーのユーザーマニュアルを参照の上、メーカー様へお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

6. (オプション)電源アダプターをユニットの電源ジャックに接続してください。
7. Wi-FiアンテナをユニットのWi-Fiアンテナポートに取り付けてください。
8. 電源プッシュボタンを押して製品本体の電源をオンにしてください。そうすると、電源LEDが青色に点灯します。
9. 会議への参加、コンテンツの共有、ディスプレイの切替、ユニットへのシステム設定が行えるよう、ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリをダウンロードしてください。
- a) Androidデバイスをお使いの場合は、p.62「ワイヤレスプレゼンテーションアプ

リ」を参照してください。

- b) WindowsおよびMacがインストールされたコンピューターをお使いの場合は、
p.31「リモート操作」を参照してください。

第3章 ローカル操作

概要

この章では、VP2020/VP2021のOSD(オンスクリーンディスプレイ)の機能と、電源LEDがVP2020/VP2021の電源ステータスをどのように示すかについて詳しく説明します。OSD(オンスクリーンディスプレイ)からは次のタスクを実行できます：

- ◆ 画面キャプチャーの取得 (VP2021のみ)
- ◆ ホワイトボードを使用した、会議参加者とのリアルタイム通信 (VP2021のみ)
- ◆ ビデオコンテンツの注釈作成 (VP2021のみ)

電源LEDの表示

電源プッシュボタンには、VP2020/VP2021の電源状態を示すLEDが搭載されています。各LED表示の状態とサポートされるタスクについては、下表を参照してください。

LED表示 (電源プッシュボタン)	VP2020/ VP2021の状態	タスク
赤色に点滅	VP2020 / VP2021はシステム情報を読み込んでいます。	ユニットが情報を読み込み終わるまで待機してください。
赤色	VP2020/VP2021はスタンバイモードです。	スタンバイモードは、システムの一部をシャットダウンする省電力モードで、必要なときにすばやく操作を再開できます。 VP2020/VP2021を起動するには、 電源プッシュボタン (VP2020/VP2021フロントパネルに位置)を1回押してください。
青色に点滅	VP2020/VP2021は、リモート制御の実行中でビジー状態です。	リモート制御プロセスの実行が終了するまで待機してください。

LED表示 (電源プッシュボタン)	VP2020/ VP2021の状態	タスク
青色	VP2020 / VP2021 はスリープが解除さ れています。	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 節電のためにスタンバイモードを有効にするには、電源プッシュボタン (VP2020/VP2021のフロントパネルに位置)を1回押します。 ◆ ユニットの電源をオフにするには： <ul style="list-style-type: none"> (1) 電源プッシュボタンを3秒間押し続けてください。OSDに確認メッセージが表示されます。 (2) 電源プッシュボタンを1回押してください。VP2020/VP2021の電源がオフになります。

ユニットのリセット

VP2020/VP2021でハードウェアのリセットを実行するには、以下の手順に従って操作を行ってください：

1. ユニットの電源に接続して、VP2020/VP2021の電源をオンにしてください。
2. 電源プッシュボタンを10秒間押し続けてください。
3. VP2020/VP2021が再起動するまで待機してください。そうすると、電源LEDが青色に点灯し、VP2020/VP2021が動作可能な状態であることを示します。

部屋情報の表示

ログインコード、ウェブコンソールのIPアドレス、ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリのQRコードなどの会議情報を表示するには、VP2020/VP2021でHDMI対応モニターをHDMI出力ポートに、また、VGAモニターをVGA出力ポートに、それぞれ接続してください。部屋情報がOSDに自動的に表示されます。

注意:

お使いのAndroidデバイスまたはPCをVP2020/VP2021に接続する方法の詳細については、次のページを相互参照してください。

- ◆ Androidデバイスをお使いの場合は、p.62「ワイヤレスプレゼンテーションアプリ」を参照してください。
- ◆ WindowsおよびMacがインストールされたコンピューターをお使いの場合は、p.31「リモート操作」を参照してください。

初回利用時、VGA出力ポートは設定で無効にされています。設定変更後に利用できるようになっています。

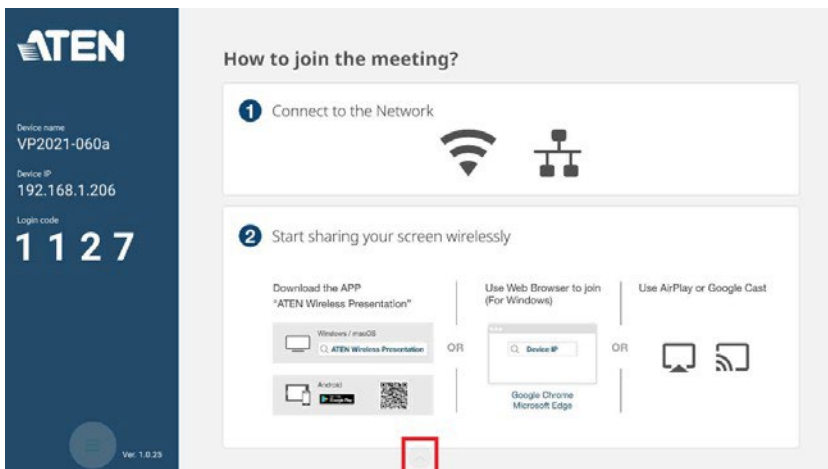
The image shows the OSD (On-Screen Display) interface for the ATEN VP2021-060a. On the left, a dark blue sidebar contains the ATEN logo, device name (VP2021-060a), device IP (192.168.1.206), login code (1127), and version (Ver. 1.0.23). The main area is titled 'How to join the meeting?' and contains two steps:

- 1 Connect to the Network**: Shows icons for Wi-Fi and Ethernet.
- 2 Start sharing your screen wirelessly**: Provides three options:
 - Download the APP "ATEN Wireless Presentation"**: Shows download links for Windows / macOS (ATEN Wireless Presentation) and Android (with a QR code).
 - Use Web Browser to join (For Windows)**: Shows a search box for 'Device IP' and options for Google Chrome and Microsoft Edge.
 - Use AirPlay or Google Cast**: Shows icons for AirPlay and Google Cast.

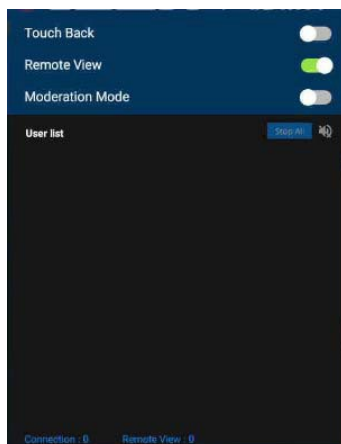
その他の設定

詳細設定では、タッチバック、リモートビュー（VP2021のみ）、司会モードを有効/無効にすることができます。この設定を使用できるようにするには、USBマウスまたはタッチパネルをVP2020/VP2021のUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cポートに接続してください。

1. OSDメイン画面で、その他の設定アイコンをクリックしてください。



2. その他の設定メニューが表示されます。



3. 機能とその説明については、以下の表を参照してください。

ツール	タスク
タッチバック	<p>クリックすると、ストリーミングされたソースのリモートコントロールを有効/無効にします。例えば、他人の共有コンテンツからPPTを制御する場合は、タッチバック機能を有効にします。</p> <p>注意:タッチバック機能を有効にすると、ユーザーはアプリを介して共有されるPCの共有画面のリモートコントロールのみが許可されます。p.51「Windows & macOS アプリによる共有」を参照してください。</p>
リモートビュー	<p>クリックすると、リモートビューを有効/無効にします。メインモニターから離れている場合に、共有コンテンツをモバイル、ノートパソコン、PCの画面で見やすく表示するには、リモートビュー機能を有効にします。</p> <p>注意:この機能はVP2021でのみサポートされます。</p>
司会モード	<p>クリックすると、司会モードを有効/無効にします。管理者が参加者のビデオとオーディオの共有リクエストを管理できるようにするには、司会モードを有効にします。</p>

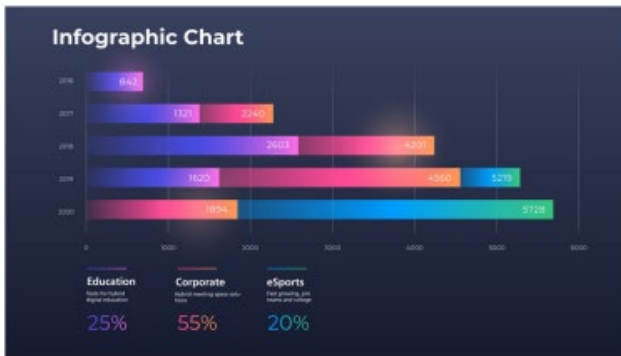
ディスプレイの設定と動作

VP2020/VP2021では、ストリーミング入力されたソースに対して、シングル、PbP、トリプル(VP2021のみ)、およびクワッド(VP2021のみ)といったマルチ表示レイアウトがサポートされています。

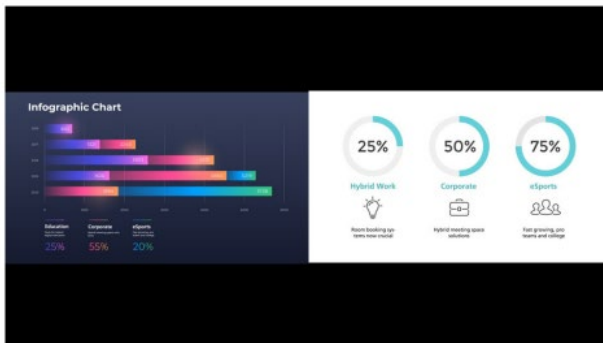
自動表示レイアウト

VP2020/VP2021では自動表示レイアウトがサポートされています。この場合、共有されたソースは、ソースが共有された順番に基づいて、あらかじめ定義された場所に表示されます。VP2020/VP2021でソースが受信されると、左から右、上から下の順番で表示されます。

シングル表示レイアウト



PbP表示レイアウト



トリプル表示レイアウト (VP2021のみ)



クワッド表示レイアウト (VP2021のみ)



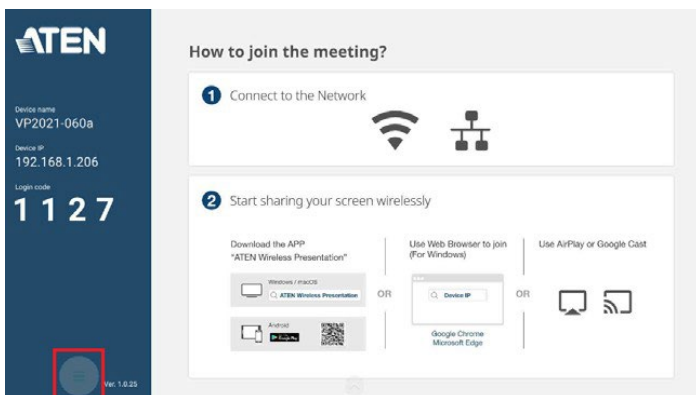
OSD

画面キャプチャの取得、ホワイトボードの使用、またはビデオコンテンツの注釈の作成を行うには、USBマウスまたはタッチパネルをVP2021のUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cポートに接続してOSD操作を行います。

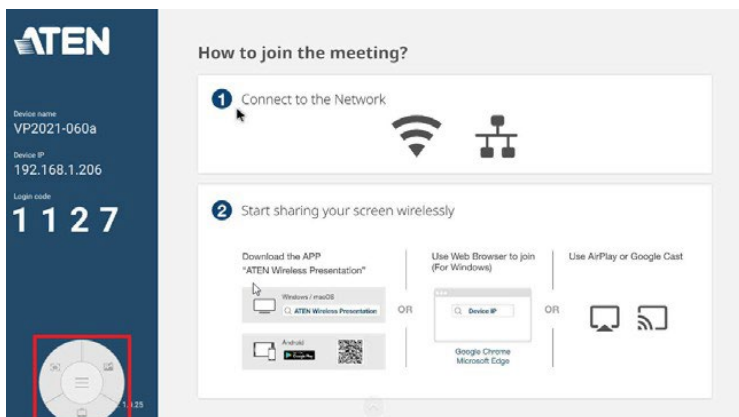
注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

1. OSDのメイン画面で、左下赤枠部のツールアイコンをクリックしてください。



2. そうすると、ツールメニューが表示されます。

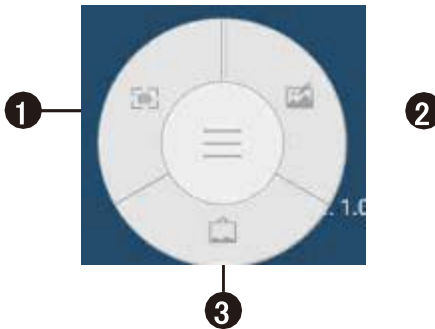


OSDツールメニュー

ツールメニューには以下のコントロールがあります。OSDツールのメニューを使用できるようにするには、USBマウスまたはタッチパネルをVP2021のUSB 2.0 Type-A、USB 3.0 Type-A、またはUSB-Cポートに接続してください。


注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。



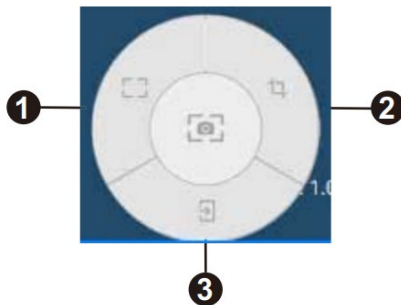
番号	ツール	タスク
1	画面キャプチャー	このアイコンをクリックすると、ビデオコンテンツをキャプチャー/クロップ(切り抜き加工)して、ユーザー自身のデバイスまたはVP2021に接続されたUSBストレージデバイスに保存します。この機能を使用するには、VP2021にストレージデバイスが挿入されていることを確認してください。詳細については、p.19「画面キャプチャー/クロップの取得」を参照してください。
2	ホワイトボード	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードを表示します。詳細については、p.23「ホワイトボード」を参照してください。
3	背景パッド	このアイコンをクリックすると、ビデオコンテンツの注釈が作成されます。詳細については、p.28「背景パッド」を参照してください。

画面キャプチャー/クロップの取得

画面キャプチャー機能やクロップ機能を使うと、ミーティング中に重要な画面をキャプチャーまたはクロップ(切り抜き加工)して保存することができます。ビデオコンテンツを画面キャプチャーまたはトリミングし、ユーザー自身のデバイスまたはVP2021に接続されたUSBストレージデバイスに保存するには、OSDツールメニューからをクリックしてください。以下の画面が表示されます。対応機能とその説明については、以下の画面と表を参照してください。

注意:


この機能はVP2021でのみサポートされています。



番号	ツール	タスク
1	画面キャプチャー	このアイコンをクリックすると、ビデオコンテンツの画面がキャプチャーされます。
2	クロップ	このアイコンをクリックすると、キャプチャーするビデオコンテンツの領域を切り抜きます。
3	戻る	このアイコンをクリックすると、前のページに戻ります。

画面キャプチャー

画面をキャプチャーするには、次の手順に従って操作を行ってください。

1. 画面キャプチャーおよびクロップの画面で、をクリックしてください。
2. 保存オプションの選択が求められます。キャプチャーしたコンテンツは、画像形式やPDF形式、USBフラッシュドライブやユーザー自身のデバイスに保存することができます。また、ホワイトボードに貼り付けてディスカッションに使うこともできます。



3. 画面キャプチャーを**ユーザー自身のデバイス**に保存することを選択した場合、VP2021は画面の右下にQRコードを自動的に生成します。保存したファイルを開くには、QRコードをスキャンしてください。

注意:

QRコードには本製品にアクセスするURLが記載されています。


本製品にWi-FiまたはLANケーブルで接続されていないデバイスでQRコードを撮影してもファイルダウンロードへのページにアクセスできないため、ご注意ください。

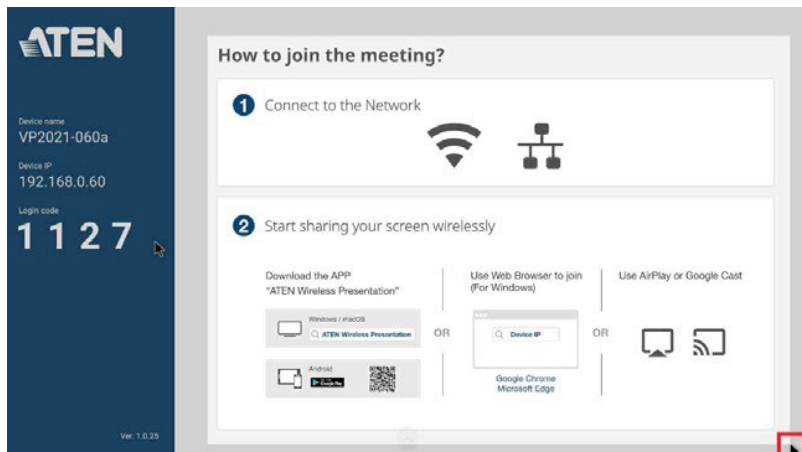
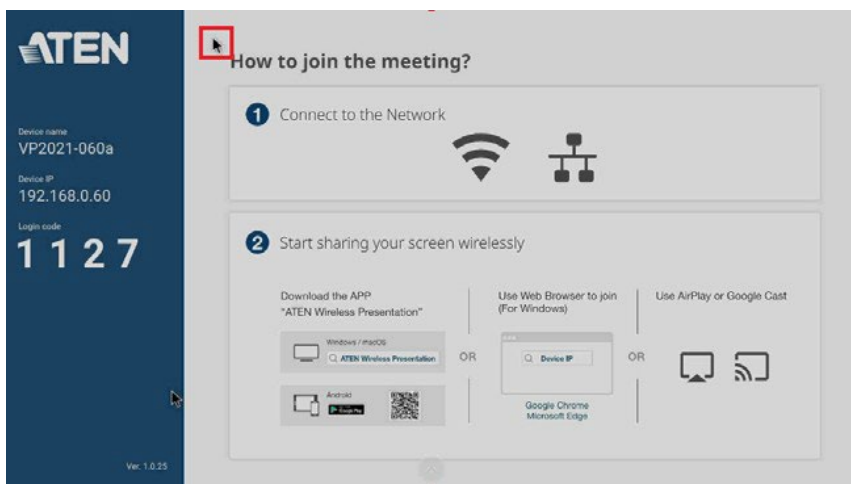
クロップ

クロップ(切り抜き加工)を行うには、次の手順に従って操作を行ってください。

注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

1. 画面キャプチャーおよびクロップの画面で、 をクリックしてください。
2. 画面から、矢印ボタンをクリックしたままドラッグして、クロップ(切り抜き加工)するビデオコンテンツの領域を選択してください。




3. クロップが完了すると、保存オプションの選択が求められます。クロップされたコンテンツは、画像形式やPDF形式、USBフラッシュドライブやユーザー自身のデバイスに保存することができます。また、ホワイトボードに貼り付けてディスカッションに使うこともできます。



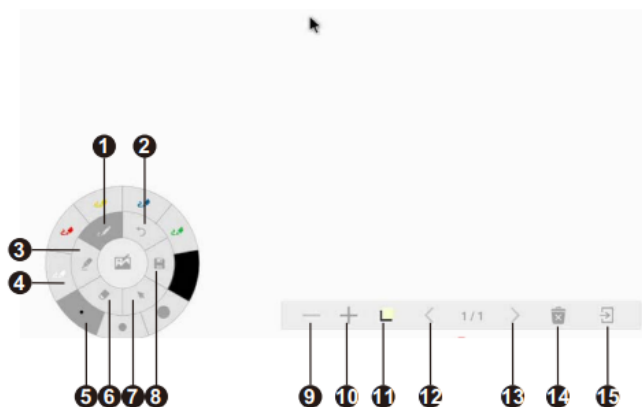
4. クロップ(切り抜き加工)したコンテンツをユーザー自身のデバイスに保存することを選択した場合、VP2021は画面右下に自動的にQRコードを生成します。保存したファイルを開くには、QRコードをスキャンしてください。

ホワイトボード

ホワイトボードでは、キャプチャーした画像やクロップ(切り抜き加工)した画像を描画したり、ペーストしたり、参加者全員と共有したりすることができます。ホワイトボードはローカルに保存して、後で使用することもできます。ホワイトボードを使用するには、OSDツールメニューからをクリックしてください。以下の画面が表示されます。対応機能とその説明については、以下の画面と表を参照してください。

注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。



番号	ツール	タスク
1	鉛筆	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードに描画する鉛筆の色とサイズを選択します。p.25「鉛筆オプション」を参照してください。
2	取り消し	このアイコンをクリックすると、現在の操作が取り消されます。
3	ハイライト	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードで強調表示する鉛筆の色とサイズを選択します。p.25「ハイライトオプション」を参照してください。
4	カラーオプション	カラーオプションは鉛筆またはハイライトを選択したときに使用できます。また、オプションは選択したツールによって異なります。
5	サイズオプション	サイズオプションは鉛筆、ハイライト、または消しゴムを選択したときに使用できます。また、オプションは選択したツールによって異なります。

番号	ツール	タスク
6	消しゴム	このアイコンをクリックすると、ホワイトボード上のピクセルを削除する消しゴムのサイズを選択します。ほうきアイコンを選択すると、ホワイトボード上の全てのピクセルを削除します。p.25「消しゴムオプション」を参照してください。
7	色とサイズの最小化オプション	このアイコンをクリックすると、色とサイズのオプションが最小化されます。
8	保存	このアイコンをクリックすると、現在のホワイトボードをデバイスまたはUSBフラッシュドライブに保存します。
9	レイヤーの削除	このアイコンをクリックすると、ホワイトボード・レイヤーを削除します。
10	レイヤーの追加	このアイコンをクリックすると、ホワイトボード・レイヤーを追加します。
11	ホワイトボードのレイアウトオプション	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードのレイアウトを選択します。p.26「ホワイトボードのレイアウト」を参照してください。
12	前のレイヤー	このアイコンをクリックすると、前のホワイトボード・レイヤーに移動します。
13	次のレイヤー	このアイコンをクリックすると、次のホワイトボード・レイヤーに移動します。
14	ごみ箱	クリックすると、現在のホワイトボードがごみ箱から削除されます。p.27「ホワイトボード・レイヤーの削除」を参照してください。
15	戻る	このアイコンをクリックすると、前のページに戻ります。

鉛筆オプション




ハイライトオプション



消しゴムオプション




別名で保存

現在のホワイトボードをユーザー自身のデバイスまたはUSBフラッシュドライブに保存するには、をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。ホワイトボードは、画像形式、PDF形式、USBフラッシュドライブ、または自分のデバイスに保存できます。ホワイトボードを**ユーザー自身のデバイス**に保存することを選択した場合、VP2021は画面の右下に自動的にQRコードを生成します。保存したファイルを開くには、QRコードをスキャンしてください。



ホワイトボードのレイアウト


ホワイトボードのレイアウトを選択するには、をクリックしてください。そうすると、下の画面が表示されます。クリックして、目的のホワイトボードのレイアウトを選択してください。

注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

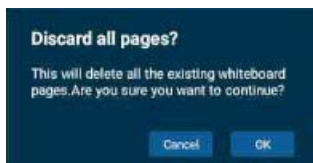


ホワイトボード・レイヤーの削除


現在のホワイトボードを削除するには、 をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。保存せずにホワイトボードを削除するには、「OK」をクリックしてください。

注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

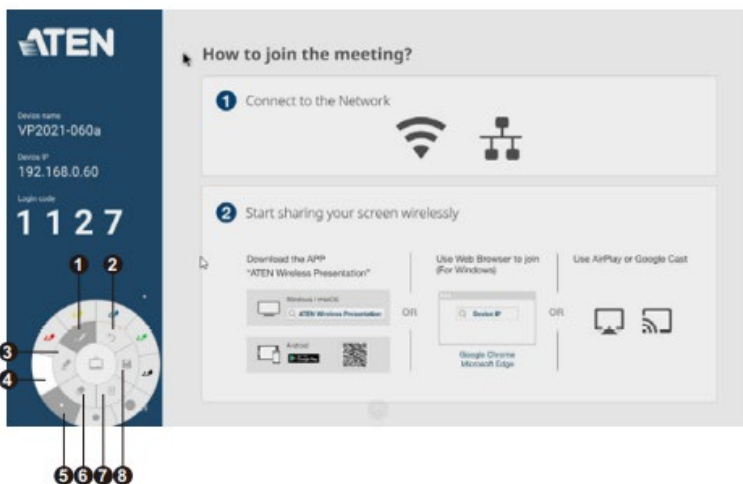


背景パッド

背景パッドでは、画像を描画したり、注釈を作成したり、参加者全員と共有したりすることができます。背景パッドはローカルに保存して、後で使用することもできます。背景パッドを使用するには、OSDツールメニューから  をクリックしてください。以下の画面が表示されます。対応機能とその説明については、以下の画面と表を参照してください。

注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。



番号	ツール	タスク
1	鉛筆	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードに描画する鉛筆の色とサイズを選択します。p.29「鉛筆オプション」を参照してください。
2	取り消し	このアイコンをクリックすると、現在の操作が取り消されます。
3	ハイライト	このアイコンをクリックすると、ホワイトボードで強調表示する鉛筆の色とサイズを選択します。p.29「ハイライトオプション」を参照してください。
4	カラーオプション	カラーオプションは鉛筆またはハイライトを選択したときに使用できます。また、オプションは選択したツールによって異なります。
5	サイズオプション	サイズオプションは鉛筆、ハイライト、または消しゴムを選択したときに使用できます。また、オプションは選択したツールによって異なります。

番号	ツール	タスク
6	消しゴム	このアイコンをクリックすると、ホワイトボード上のピクセルを削除する消しゴムのサイズを選択します。ほうきアイコンを選択すると、ホワイトボード上の全てのピクセルを削除します。p.30「消しゴムオプション」を参照してください。
7	戻る	このアイコンをクリックすると、前のページに戻ります。
8	保存	このアイコンをクリックすると、現在のホワイトボードをデバイスまたはUSBフラッシュドライブに保存します。

鉛筆オプション




ハイライトオプション



消しゴムオプション



別名で保存

現在のホワイトボードをユーザー自身のデバイスまたはUSBフラッシュドライブに保存するには、をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。ホワイトボードは、画像形式やPDF形式、USBフラッシュドライブや自分のデバイスに保存することができます。また、ホワイトボードに貼り付けてディスカッションに使うこともできます。ホワイトボードを**ユーザー自身のデバイス**に保存することを選択した場合、VP2021は画面の右下に自動的にQRコードを生成します。保存したファイルを開くには、QRコードをスキャンしてください。



第4章 リモート操作

概要

この章では、ウェブコンソール経由でVP2020/VP2021をリモート操作して設定する方法について説明します。

デフォルトのネットワークとログイン設定

VP2020/VP2021は、デフォルト設定として次のネットワーク設定とログイン認証情報を使用します。

注意:

有線接続のユーザーの場合は、p.46「イーサネット設定」に記載されているIP設定の手順をワイヤレス接続で実行してください。IPアドレスは、DHCPで動的に割り当てることも、固定IPアドレスを指定することもできます。

◆ デフォルトのネットワーク設定

ネットワークパラメーター	デフォルト設定
IPアドレス	192.168.0.60
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.0.1
HTTPポート	80

注意:

VP2020/VP2021が、DHCPサーバー機能があるルーターに接続されている場合、接続するとすぐにVP2020/VP2021に動的IPアドレスが割り当てられます。IPアドレスは、HDMI対応またはVGAモニターを接続するとOSD経由で検索されます。

◆ デフォルトのログイン認証情報

ログイン認証情報	デフォルト設定	制限
ユーザーネーム	administrator	特殊文字のない5～30文字(大文字と小文字は区別されません)
パスワード	password	

サポートされるウェブブラウザ

VP2020/VP2021は、以下のウェブブラウザとOSを介したウェブコンソールへのアクセスをサポートしています：

OS	ウェブブラウザ	対応バージョン
Windows 10 x64	Edge	85.0.564.67 x64
Windows 10 x64	Firefox	88.0 x64
Windows 10 x 64	Chrome	90.0.4430.93 x64
Ubuntu 20.04 x64	Chrome	90.0.4430.93 x64
Solaris 11.4 x64	Firefox	52.9.0.x32
Windows 10 x64_1703_Enterprise	QQ	10.8
Windows 10 x64_1703_Enterprise	360	13.1.1302.0

操作に関する考慮事項

ウェブコンソールまたはATENワイヤレスプレゼンテーションアプリを使用する場合は、ご自身のモバイルデバイス/ノートパソコン/PCが、VP2020/VP2021と同じネットワーク環境に接続されていることを確認してください。

ブラウザーの共有

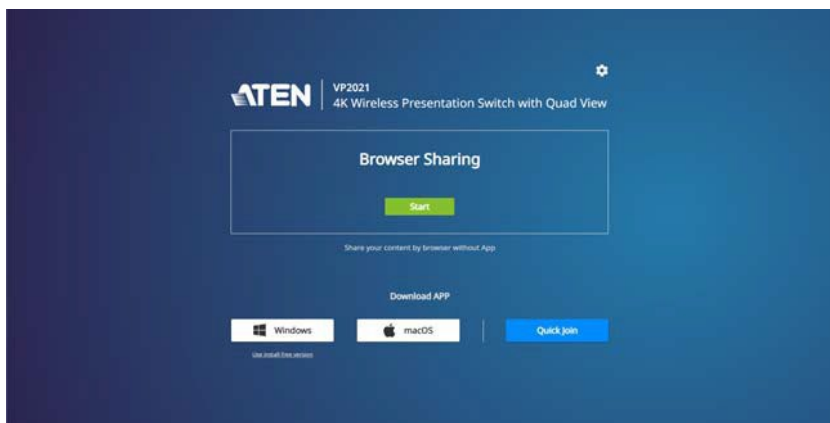
VP2020/VP2021のウェブコンソールに参加者としてログインすると、オンライン会議にリモート接続されます。ここでは、自身が使用している画面を会議参加者と共有することができます。

ウェブコンソール経由で会議に出席するには

VP2020/VP2021のウェブコンソールに参加者としてログインすると、自身のノートパソコン/PCから会議参加者に対して、ノートパソコン/PCまたはアプリケーションのウィンドウ/Chromeタブを共有することができます。

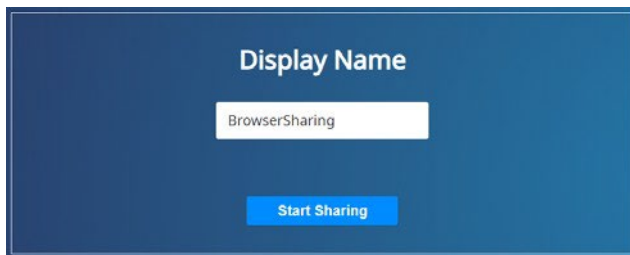
注意:

- ◆ この機能は、Chromeを使用した場合にのみ利用可能です。
 - ◆ VP2020/VP2021は、最大20系統（VP2020の場合は8、VP2021の場合は20）の同時ストリーム入力チャンネルをLANおよびワイヤレス接続経由で受信できます。また、最大2系統の同時ストリーミング・チャンネルをLANおよびワイヤレス接続経由で受信できます。
1. 共有する画面、アプリケーションのウィンドウ、またはChromeタブがノートパソコン/PCで開いていることを確認してください。
 2. ウェブブラウザで、VP2020/VP2021のIPアドレスを入力してください。このような画面が表示されます。

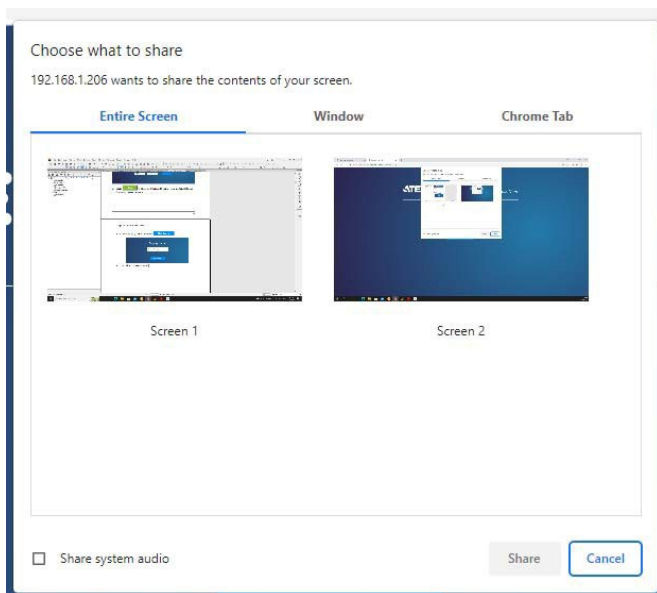


3. **Start** をクリックすると、会議参加者と画面を共有します。そうすると、以下のような画面が表示されます。

4. 表示名を入力して、**Start Sharing** をクリックしてください。



5. そうすると、以下の画面が表示されます。共有する画面を選択し、システムとマイクオーディオの両方を結合して共有するには、「システムオーディオを共有する」チェックボックスをオンにして、「共有」をクリックしてください。



6. 画面の共有に成功すると、以下の画面が表示されます。



You are now sharing your screen
Closing this tab will stop you from sharing.

7. 画面の共有を停止するには、タブを閉じるだけです。

注意:

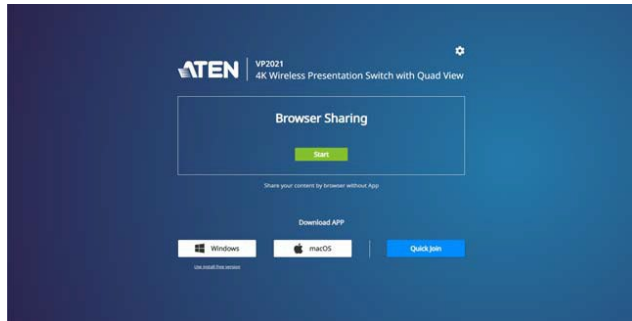
Chromeにこの機能に適切な拡張機能がインストールされていない場合、この機能を有効にしようとする、拡張機能のインストールを促すプロンプトが表示されます。この場合、以下の手順に従って、拡張機能をダウンロードしてインストールしてください。


- a. ポップアップしたプロンプトで「**ダウンロード**」をクリックしてください。
 - b. Chromeで新しいタブを開き、アドレスバーに「**chrome://extensions**」と入力して、拡張機能の画面を開いてください。
 - c. 右上隅で**デベロッパーモード**を有効にし、画面を再読み込みしてください。
 - d. ダウンロードした拡張ファイルをこの画面にドラッグ&ドロップして、ファイルをインストールしてください。
 - e. タブを閉じて再度開き、ブラウザの再読み込みを行ってください。
-

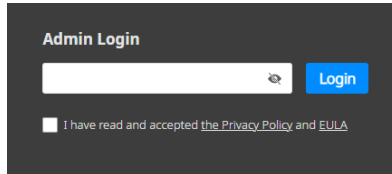
ウェブコンソールでのログイン

VP2020/VP2021のウェブコンソールにアドミニストレーターとしてログインすると、VP2020/VP2021の設定にアクセスし、設定を行うことができます。

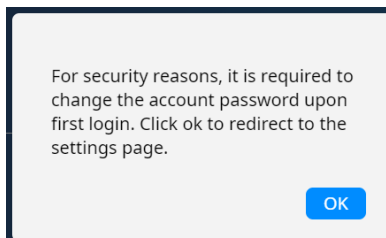
1. ウェブブラウザで、VP2020/VP2021のIPアドレスを入力してください。このような画面が表示されます。



2.  をクリックし、システム設定のアドミニストレーターとしてログインしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。



3. パスワードを入力したら、「プライバシーポリシーおよび使用許諾契約を読み、その内容に同意する」チェックボックスをオンにして、「ログイン」をクリックしてください。
4. アドミニストレーターとして初めてログインする場合は、セキュリティ上の目的でパスワードを変更するよう求められます。



5. 「OK」をクリックして新しいパスワードを変更してください。そうすると、以下の画面が表示されます。



ATEN | VP2021
4K Wireless Presentation Switch with Quad View

Update | **Password & Configuration**

General | Network | **Administration** | Power Settings

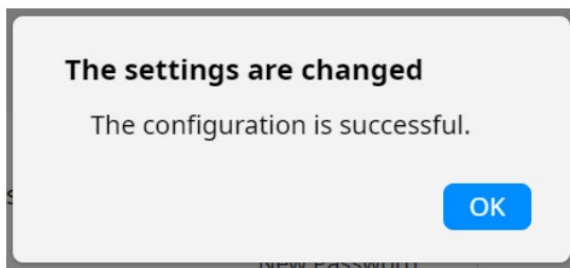
Admin Password


Current Password

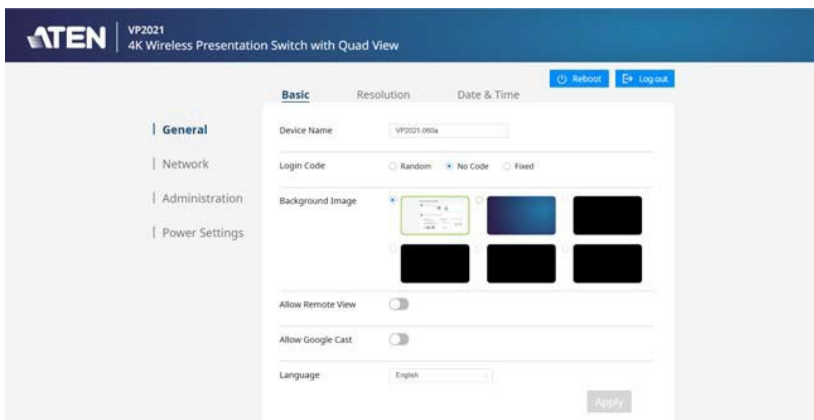
New Password

Confirm Password

6. 必須項目に入力したら、「適用(Apply)」をクリックしてください。以下の画面が表示されたら、パスワードが正常に変更されたことを示します。



7. ログイン画面に戻ったら、 をクリックして新しいパスワードを入力してください。「プライバシーポリシーおよび使用許諾契約を読み、その内容に同意する」チェックボックスをオンにして、「ログイン」をクリックしてください。そうすると、メイン画面が表示されます。



ATEN | VP2021
4K Wireless Presentation Switch with Quad View

Basic | Resolution | Date & Time | |

General | Network | Administration | Power Settings

Device Name

Login Code Random No Code Fixed

Background Image

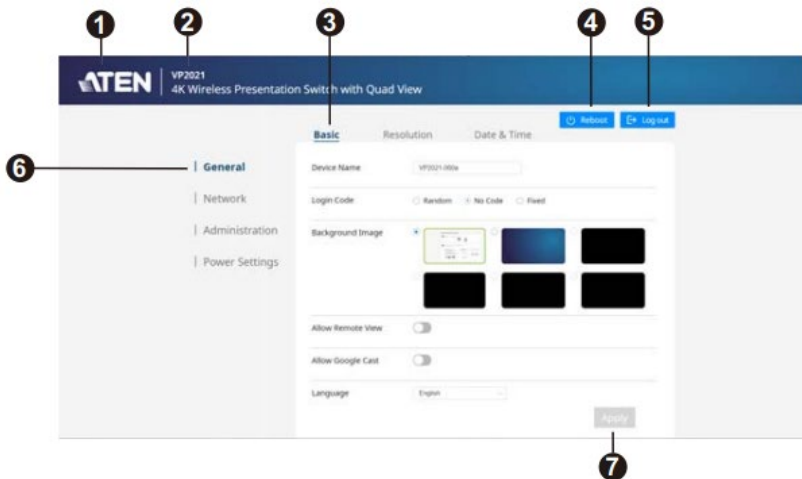
Allow Remote View

Allow Google Cast

Language

ウェブコンソールのメイン画面

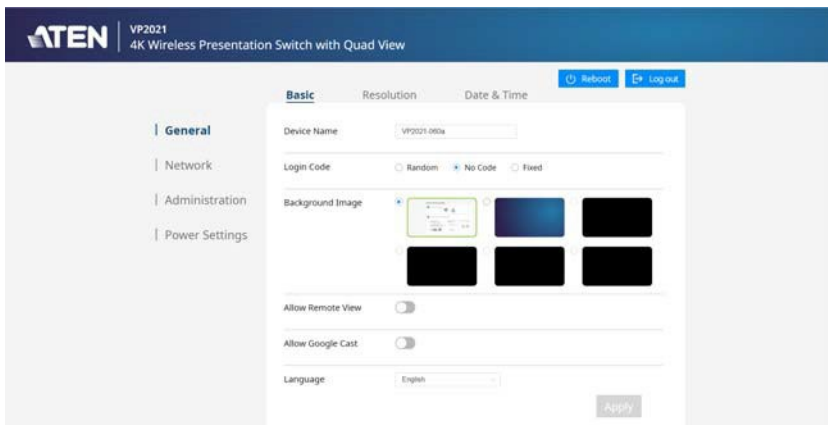
VP2020/VP2021にログインすると、デフォルトでメイン画面が表示されます。ウェブコンソールの概要については、下の図と表を参照してください。



番号	アイテム	説明
1		ATENロゴを表示します。
2	デバイス情報	デバイスのモデルと名前を示します。
3	サブ設定タブ	このタブをクリックすると、別の設定カテゴリに切り替わります。
4		このアイコンをクリックすると、VP2020/VP2021が再起動します。デバイスを再起動すると、接続されている全ての参加者が切断されます。
5		このアイコンをクリックすると、ウェブコンソールからログアウトします。
6	メイン設定タブ	このタブをクリックすると、別の設定カテゴリに切り替わります。
7		<ul style="list-style-type: none"> ◆ VP2020/VP2021が設定されていない場合、適用アイコンはグレー表示になります。 ◆ アイコンをクリックすると、VP2020/VP2021に行われた全ての設定が適用されます。

全般設定

全般画面には、デバイス名、ログインコード、背景画像、言語、解像度設定、日時などの設定が含まれます。全般設定にアクセスするには、ウェブコンソールにログインしてください。そうすると、画面はデフォルトでこの画面に遷移します。









基本設定

Basic Resolution Date & Time

Device Name

Login Code Random No Code Fixed

Background Image   
   

Allow Remote View


Allow Google Cast

Language

Apply

- ◆ **デバイス名**: VP2020/VP2021のWi-Fi SSIDの名前を入力します。有効な

名前の長さは16文字以内で設定してください。また、特殊文字は使用しないでください。この名前は、モバイルデバイスとノートパソコン/PCのWi-Fiネットワークリストに表示されます。デバイス名を変更すると、接続中の参加者は全て切断されます。

- ◆ **ログインコード**: ログインコードは、参加者がオンライン会議に参加するために必要な4桁の組み合わせです。
 - ◆ **ランダム**: システムはランダムなログインコードを生成し、OSD(オンスクリーンディスプレイ)に表示します。
 - ◆ **コードなし**: 参加者がオンライン会議に出席するにあたりログインコードは必要ありません。これはデフォルト設定です。
 - ◆ **固定**: 組み合わせを入力することができ、ログインコードがOSD(オンスクリーンディスプレイ)に表示されます。
- ◆ **背景画像**: OSD(オンスクリーンディスプレイ)の背景画像を選択します。
 をクリックすると最大4つの背景画像を作成することができます。画面の指示に従って操作を行ってください。システムで許容されるイメージフォーマットとサイズは次の通りです: 最大解像度3840×2160およびアスペクト比16:9のJPEGまたはPNGフォーマット。



- ◆ **リモートビューを許可する**: トグルを使用してリモートビュー機能を有効/無効にします。これを有効にすると、ユーザーはメインモニターから離れている場合に、共有コンテンツをモバイルデバイスおよびノートパソコン/PCの画面で見やすく表示します。
- ◆ **Google Castを許可する**: トグルを使用して、Googleキャスト機能を有効/無効にします。

注意:

VP2020/VP2021の時刻設定がローカル・タイムゾーンと同じであることを確認してください。時刻を設定するには、p.42「日時設定」を参照してください。

- ◆ **言語**: ドロップダウンリストを使用して、ウェブコンソールとOSD(オンスクリーンディスプレイ)の言語を選択します。
- ◆ **適用**: クリックすると、VP2020/VP2021に加えた変更を適用します。

解像度設定

The screenshot shows the 'Resolution' settings page. At the top, there are three tabs: 'Basic', 'Resolution' (which is active), and 'Date & Time'. Under 'Video Output', there are two radio button options: 'HDMI' (selected) and 'HDMI and VGA (up to FHD)'. Below this, there is a 'Resolution' dropdown menu currently set to 'Auto'. Underneath, the 'Output Resolution' is shown as '1920x1080'. At the bottom right, there is a grey 'Apply' button.

- ◆ **ビデオ出力:**コンテンツの出力オプションをHDMIまたはHDMIおよびVGA(最大FHD)から選択し、ディスプレイデバイスに表示するOSD(オンスクリーンディスプレイ)を選択します。
- ◆ **解像度:**ドロップダウンリストをクリックして、ディスプレイデバイスの解像度を選択します。解像度を変更すると、デバイスが再起動します。この項目は、ディスプレイがVP2020/VP2021に接続されている場合にのみ使用できます。接続されたディスプレイに対して正しい表示解像度を選択してください。そうでないと、ディスプレイにコンテンツが表示されません。
- ◆ **出力解像度:**上記の解像度の項目から設定した出力解像度を示します。
- ◆ **適用:**クリックすると、VP2020/VP2021に加えた変更を適用します。

日時設定

Basic Resolution **Date & Time**

Set Time Automatically

24 Hour Format

Time Server

Time Zone

Year/ Month/ Date

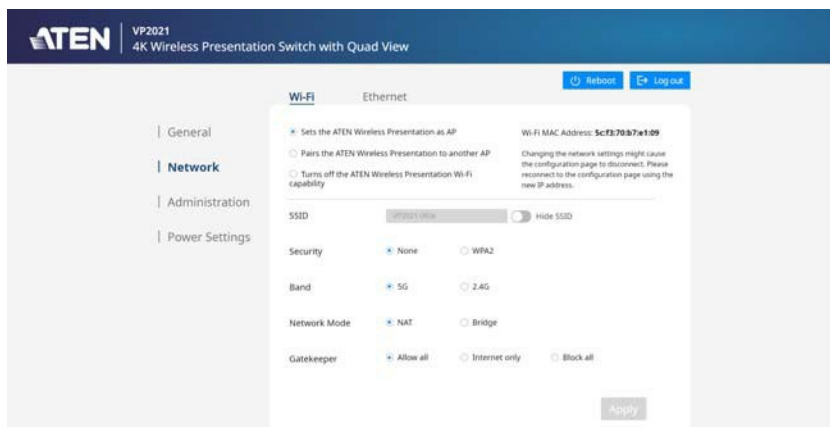
Time

Apply

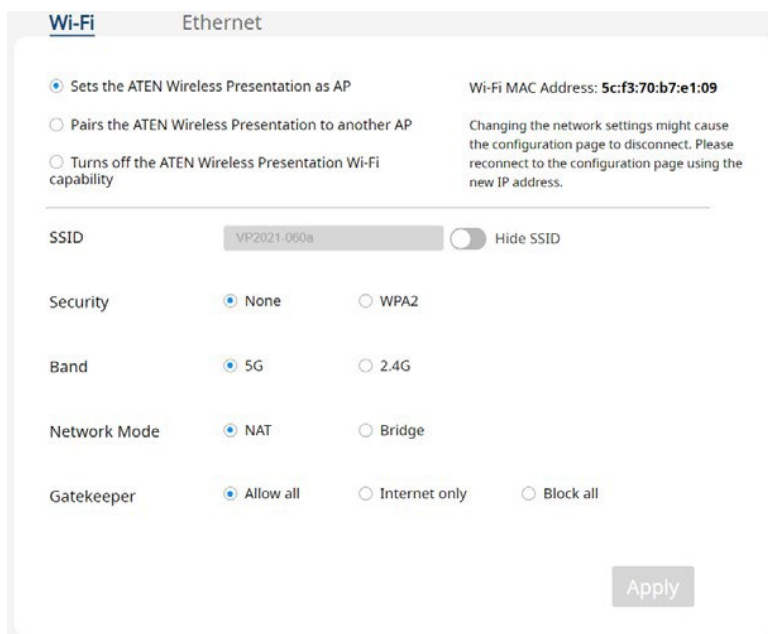
- ◆ **時間の自動設定:** トグルを使用して、設定時間を自動的に有効/無効にします。有効にすると、VP2020/VP2021は自動的に時刻を設定します。これはデフォルト設定です。
- ◆ **24時間表記:** トグルを使用して、24時間表記を有効/無効にします。有効にすると、VP2020/VP2021は24時間表記(例: 20:30)で時刻を設定します。
- ◆ **タイムサーバー:** VP2020/VP2021の日時を、指定したNTPサーバーと同期します。
- ◆ **タイムゾーン:** ドロップダウンリストを使用してタイムゾーンを選択します。
- ◆ **年/月/日:** 年、月、日を表示します。
- ◆ **時刻:** 時刻を表示します。
- ◆ **適用:** クリックすると、VP2020/VP2021に加えた変更を適用します。


ネットワーク設定

ネットワーク画面には、Wi-Fi機能やその設定、およびIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイなどのイーサネット設定が含まれています。ネットワーク設定にアクセスするには、ウェブコンソールにログインし、メイン設定タブの「ネットワーク」をクリックしてください。



Wi-Fi設定



- ◆ **ATENワイヤレスプレゼンススイッチャーをAPとして設定する:**
VP2020/VP2021をアクセスポイントとして設定するには、このチェックボックスをオンにします。この設定を行うことで、参加者がワイヤレス接続できるWi-FiカバレッジがVP2020/VP2021から提供されるようになります。これはデフォルト設定です。
- ◆ **ATENワイヤレスプレゼンススイッチャーを別のAPIにペアリングする:**
VP2020/VP2021を別のアクセスポイントに対するエクステンダーとして設定するには、このチェックボックスをオンにします。これにより、ユーザーはWi-Fiカバレッジを拡大できます。
- ◆ **ATENワイヤレスプレゼンススイッチャーのWi-Fi機能をオフにする:**
VP2020/VP2021でWi-Fi機能を無効にするには、このチェックボックスをオンにします。
- ◆ **SSID:** 使用可能なワイヤレスネットワークをスキャンするときに表示されるWi-Fi名です。このSSIDはデバイス名で変更できます。p.39「デバイス名」を参照してください。
 - ◆ **SSIDを隠す:** トグルを使用して、SSIDを非表示/表示にします。
- ◆ **セキュリティ:** 参加者がVP2020/VP2021にワイヤレスで接続するために必要なパスワードを設定します。
 - ◆ **なし:** 参加者がVP2020/VP2021にワイヤレスで接続するのに、パスワードは必要ありません。これはデフォルト設定です。
 - ◆ **WPA2:** VP2020/VP2021にワイヤレスで接続する参加者のパスワードを設定する場合は、このチェックボックスをオンにします。入力したパスワードを表示するには、をクリックしてください。もう一度クリックすると、パスワードを隠します。
- ◆ **帯域:** VP2020/VP2021のWi-Fi帯域幅を設定します。
 - ◆ **5G:** VP2020/VP2021を5G Wi-Fi帯域信号をブロードキャストするよう設定します。この帯域幅はデータ伝送速度が高くなる一方で、Wi-Fiカバレッジが小さくなります。これはデフォルト設定です。
 - ◆ **2.4G:** VP2020/VP2021を2.4G Wi-Fi帯域信号をブロードキャストするよう設定します。この帯域幅はデータ伝送速度が低くなる一方で、Wi-Fiカバレッジが大きくなります。
- ◆ **ネットワークモード:** VP2020/VP2021のネットワークモードを設定します。
 - ◆ **NAT:** VP2020/VP2021をNATネットワークモードに設定します。このモードでは、VP2020/VP2021は情報を転送する前に、ローカル・プライベートIPアドレスを持つ複数のデバイスを単一のパブリックIPアドレス

にマッピングできます。これはデフォルト設定です。

- ◆ **ブリッジ**:VP2020/VP2021をブリッジモードに設定します。このモードでは、VP2020/VP2021はNAT機能を無効にします。つまり、VP2020/VP2021はプライベートIPアドレスを提供しません。VP2020/VP2021本体と、ここに接続された参加者は、DHCPサーバー対応デバイスからイーサネット接続経由でIPアドレスが提供されます。
- ◆ **ゲートキーパー**:VP2020/VP2021のゲートキーパー・オプションを選択します。
 - ◆ **全て許可**:このチェックボックスをオンにすると、全てのアクセスが許可されます。
 - ◆ **インターネットのみ**:インターネットへのアクセスのみを許可する場合は、このチェックボックスをオンにします。
 - ◆ **全てブロック**:全てのアクセスをブロックするには、このチェックボックスをオンにします。
 - ◆ **適用**:クリックすると、VP2020/VP2021に加えた変更を適用します。

イーサネット設定

Wi-Fi **Ethernet**

Obtain IP address

DHCP

Static

Ethernet MAC Address: **dc:4a:9e:70:06:0a**

Changing the network settings might cause the configuration page to disconnect. Please reconnect to the configuration page using the new IP address.

IP Address: 192.168.1.206

Subnet Mask: 255.255.255.0

Gateway: 192.168.1.1

DNS 1: 192.168.1.1

DNS 2: 0.0.0.0

Apply

- ◆ **IPアドレスを取得**: VP2020/VP2021に対するIPアドレスのオプションを選択します。
 - ◆ **DHCP**: VP2020/VP2021をDHCPに設定します。このモードでは、接続されたネットワークスイッチがIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSをVP2020/VP2021に対して動的に割り当てます。
 - ◆ **静的**: VP2020/VP2021を静的に設定します。このモードでは、VP2020/VP2021は固定IPアドレスを使用します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSを指定してください。
- ◆ **IPアドレス**: VP2020/VP2021のIPアドレスを示します。
- ◆ **サブネットマスク**: VP2020/VP2021のサブネットマスクを示します。
- ◆ **ゲートウェイ**: VP2020/VP2021のゲートウェイを示します。
- ◆ **DNS 1**: VP2020/VP2021のDNS 1を示します。
- ◆ **DNS 2**: VP2020/VP2021のDNS 2を示します。
- ◆ **適用**: クリックすると、VP2020/VP2021に加えた変更を適用します。

管理設定

管理画面には、管理者パスワード、デバイス情報、ファームウェアのアップグレード、設定ファイルのインポート/エクスポート、システムリセットなどの設定が含まれています。管理設定にアクセスするには、ウェブコンソールにログインし、メイン設定タブの「管理」をクリックしてください。

アップデート設定

The screenshot shows a web interface with the following elements:

- Tab: **Update**
- Section: **Password & Configuration**
- Model Name: **VP2021**
- ATEN Wireless Presentation information: **Current Version: 1.0.25(20220916)**
- Update Manually section:
 - Label: **Select Firmware File:**
 - Input field:
 - Buttons: **Browse** (blue) and **Update** (grey)

- ◆ **モデル名:**モデル名を表示します。
- ◆ **ATENワイヤレスプレゼンテーションの情報:**ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリのバージョンを示します。
- ◆ **手動更新:**システムファームウェアをVP2020/VP2021にアップグレードします。
 - ◆ **参照:**クリックすると、使用可能なファームウェアファイルを探します。
 - ◆ **アップデート:**ファームウェアファイルを選択し、「**アップデート**」をクリックすると、システムファームウェアをVP2020/VP2021にアップグレードします。

パスワードと環境設定

Update **Password & Configuration**

Admin Password

Current Password

New Password

Confirm Password **Apply**

RESTFUL API Key **Generate**

Configuration File

Import Configuration File:

Browse

Import

Export Configuration File **Export**

System Reset

All the configurations will be reset to default.
The system reset will not roll back firmware version.

Reset

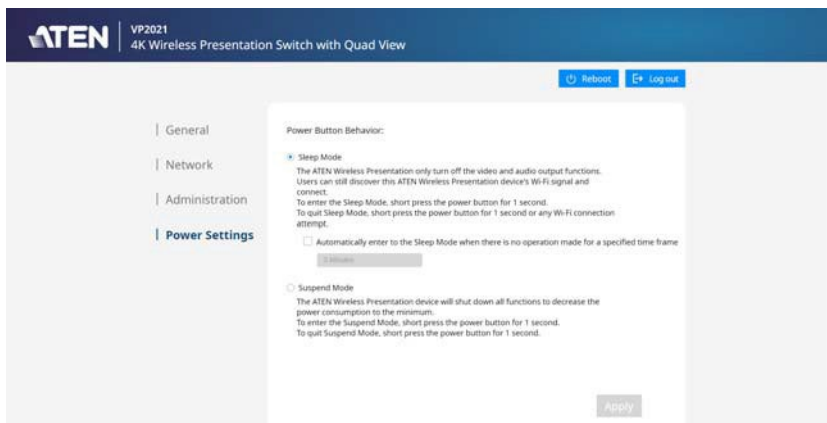
System Log Recording **Download System Log**

- ◆ **管理者パスワード:** セキュリティのために管理者パスワードを変更します。有効なパスワードは大文字と小文字を区別せず、1～16文字の長さにする必要があります(スペースや特殊文字は使用しないでください)。
 - ◆ **現在のパスワード:** 現在のパスワードを入力します。
 - ◆ **新しいパスワード:** 新しいパスワードを入力します。
 - ◆ **パスワードの確認:** 確認用として新しいパスワードを入力します。
- ◆ **RESTful APIキー**
 - ◆ **生成:** クリックすると、RESTful APIキーを生成します。
- ◆ **設定ファイル:** 設定ファイルをインポート/エクスポートできます。
 - ◆ **参照:** クリックすると、使用可能な設定ファイルを探します。
 - ◆ **インポート:** 選択した設定ファイルをVP2020/VP2021にインポートするには、過去にエクスポートした設定ファイルを選択し、「**インポート**」をクリックします。
- ◆ **エクスポート:** VP2020/VP2021の現在の設定がエクスポートするには、「**エクスポート**」をクリックします。ユーザーネームおよびパスワードの設定は、エクスポートの対象外となります。

- ◆ **システムのリセット:**VP2020/VP2021をデフォルト設定にリセットします。
- ◆ **リセット:**クリックすると、VP2020/VP2021をリセットします。
- ◆ **システムログの記録:**システムログ記録機能の有効/無効を切り替えるときに使用します。有効にすると、VP2020/VP2021は変更やアクティビティーをシステムログに記録します。
 - ◆ **システムログのダウンロード:**クリックすると、システムログ履歴をダウンロードします。

電源設定

電源設定画面には、スリープモードやサスペンドモードなどの設定が含まれています。電源設定にアクセスするには、ウェブコンソールにログインし、メイン設定タブの電源設定をクリックしてください。



- ◆ **電源ボタンの動作:** VP2020/VP2021の電源ボタンの動作オプションを選択します。
 - ◆ **スリープモード:** スリープモードを有効にするには、このチェックボックスをオンにします。操作がないときにVP2020/VP2021が自動的にスリープモードへ入るように設定するには、「指定した時間内に操作が行われない場合は自動的にスリープモードへ入る」をチェックし、ドロップダウンリストを使用して時間枠オプションを5分/15分/30分/60分から選択してください。
 - ◆ **サスペンドモード:** サスペンドモードを有効にするには、このチェックボックスをオンにします。

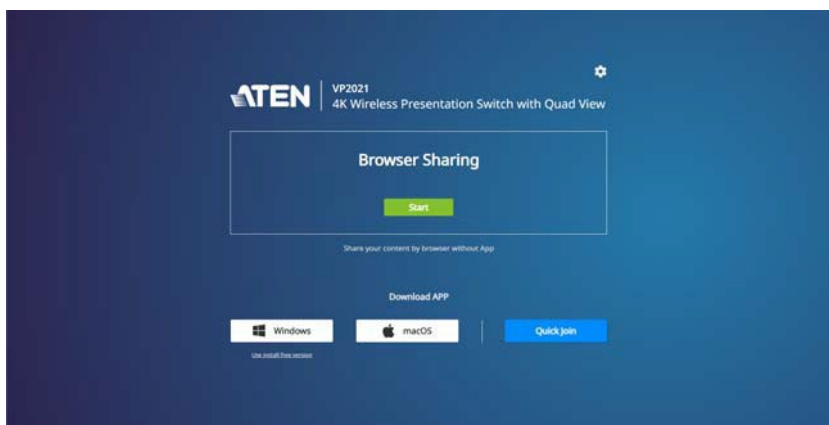
Windows & macOSアプリによる共有


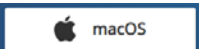
VP2020/VP2021のウェブコンソールに参加者としてログインすると、WindowsまたはmacOS用のアプリをダウンロードして、リモートからオンライン会議に参加し、参加者と画面を共有することができます。


アプリを使って会議に出席するには

アプリを使って参加者としてオンライン会議に出席するには、以下の手順に従って操作を行ってください。

1. ウェブブラウザで、VP2020/VP2021のIPアドレスを入力してください。このような画面が表示されます。




2. ノートパソコン/PCで使用されているOSに対応したアプリをクリックしてください。
 - ◆ Windowsノートパソコン/PCをお使いの場合は、をクリックしてください。
 - ◆ macOSノートパソコン/PCをお使いの場合は、をクリックしてください。
3. ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、画面の指示に従ってATENワイヤレスプレゼンテーションアプリをインストールしてください。

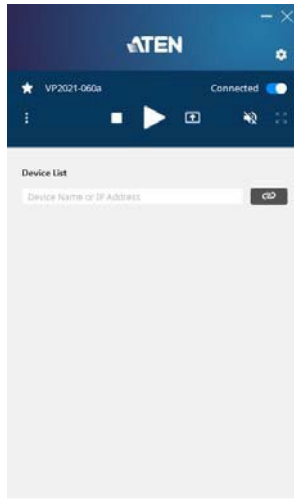
4. アプリがノートパソコン/PCにインストールされたら、をクリックしてください。そうするとアプリが開き、以下の画面が表示されます。



5. アプリがネットワーク環境で使用可能なVP2020/VP2021デバイスをスキャンするまで数秒待ちます。

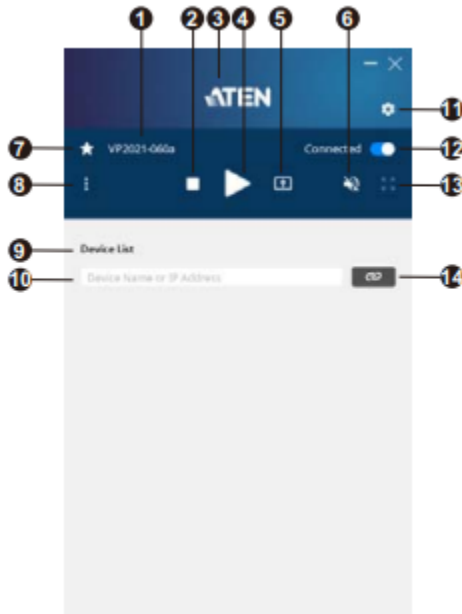


6. 使用可能なVP2020/VP2021デバイスを接続するには、目的のVP2020/VP2021デバイスの横にある  をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。




アプリのメイン画面

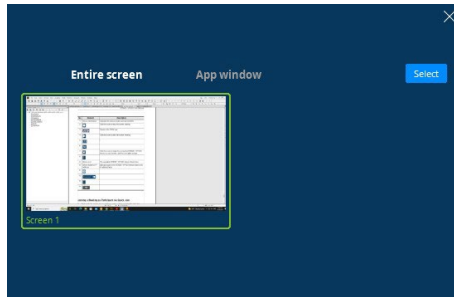
VP2020/VP2021は、使用可能なVP2020/VP2021デバイスに接続すると、デフォルトでメイン画面になります。ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリの概要については、下の図および表を参照してください。





番号	アイテム	説明
1	デバイス情報	デバイスのモデルと名前(SSID)を示します。
2		このアイコンをクリックすると、画面の共有を停止します。
3		ATENロゴを表示します。
4		このアイコンをクリックすると、画面共有を開始/一時停止します。
5		このアイコンをクリックすると、参加者に共有する画面またはアプリのウィンドウを選択します。p.55を参照してください。
6		このアイコンをクリックすると、オーディオをミュート/ミュート解除できます。
7		このアイコンをクリックすると、接続したVP2020/VP2021デバイスがお気に入りになり、アイコンがオレンジ色に点灯します。
8		このアイコンをクリックすると、リモートビュー機能(p.55参照)を使用できます。p.55「リモートビュー」を参照してください。この機能はVP2021でのみサポートされています。
9	デバイスリスト	使用可能なVP2020/VP2021デバイスがここに表示されます。
10	デバイス名またはIPアドレス	ここに、VP2020/VP2021デバイス名またはそのIPアドレスを手動で入力します。
11		アプリの詳細設定を行うには、このアイコンをクリックします。p.56「その他のアプリ設定」を参照してください。
12		このアイコンをクリックすると、VP2020/VP2021デバイスとの接続が切断されます。ステータスが変わり、アプリの現在のステータスとして「接続済み」、「共有中」、「一時停止中」のいずれかが表示されます。
13		このアイコンをクリックすると、複数の共有コンテンツが画面またはモニターに表示されます。
14		このアイコンをクリックすると、指定したデバイス名またはIPアドレスで接続します。このアイコンは、「デバイス名」または「IPアドレス」項目が入力されると青色に点灯します。

画面やタブの選択

参加者に共有する画面またはアプリのウィンドウをノートパソコン/PCから選択するには、 をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。共有するコンテンツを選択して「**選択**」をクリックすると、選択したコンテンツを参加者と自動的に共有します。

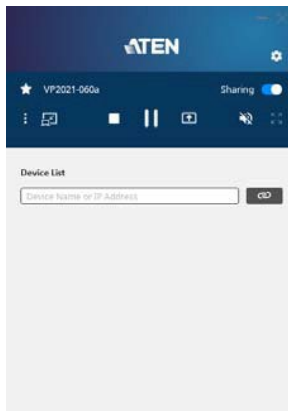


リモートビュー


メインモニターから離れている場合に、共有コンテンツをモバイルデバイス、ノートパソコン、PCの画面で見やすく表示するには、 をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されますので、 をクリックしてください。このアイコンを使用可能にするには、リモート表示機能が有効になっていることを確認してください。p.40「リモートビューを許可する」を参照してください。

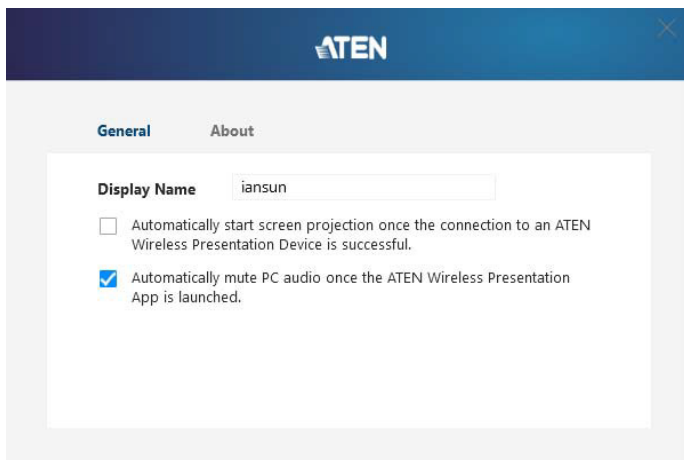
注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

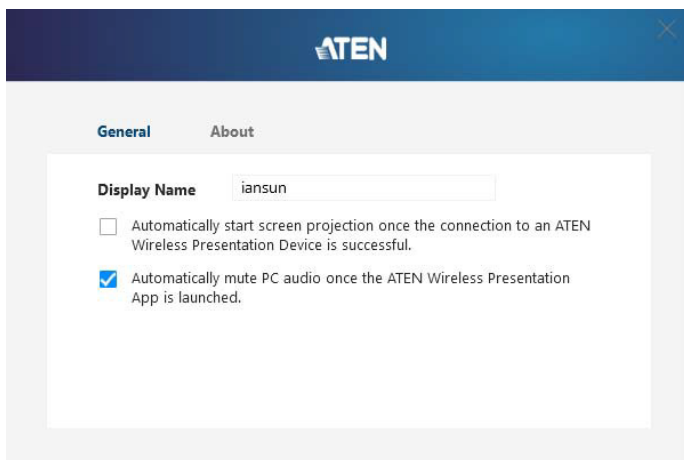


その他のアプリ設定

ATENプレゼンマトリックススイッチャーワイヤレスプレゼンテーションアプリの詳細設定については、 をクリックしてください。そうすると、次のような画面が表示されます。

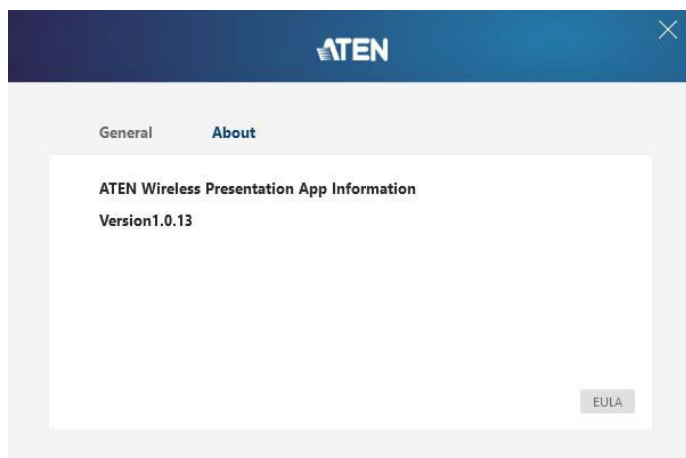


全般



- ◆ 表示名:
- ◆ ATENワイヤレスプレゼンテーションデバイスへの接続が成功した場合は、スクリーン投影を自動的に開始する:
- ◆ ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリの起動時に、PCオーディオを自動的にミュートする:

アプリについて



- ◆ アプリについて:アプリの情報とバージョンを表示します。

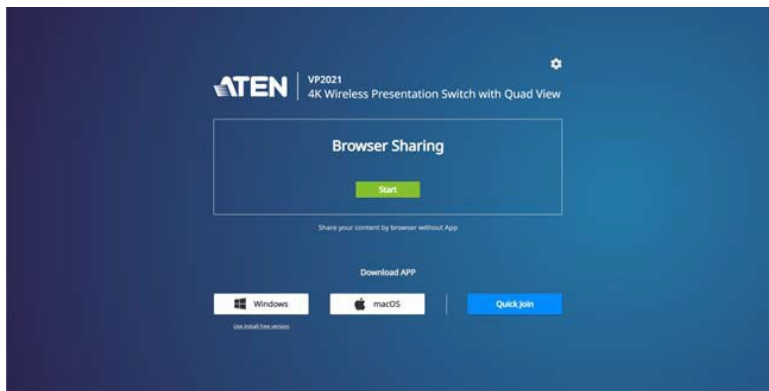
クイック参加機能を使って会議に出席するには

オンライン会議にすばやく参加するには、以下の手順に従って操作を行ってください。

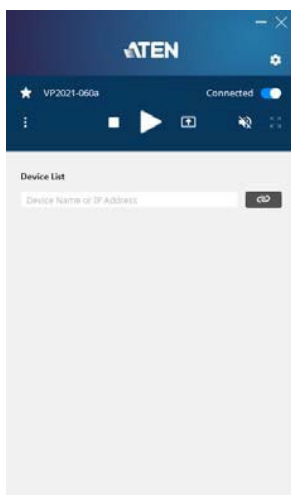
1. VP2020/VP2021におけるウェブコンソールのログイン画面で

Quick Join

をクリックしてください。



2. ダウンロードファイルをダブルクリックすると、ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリがポップアップ表示され、自動的にオンライン会議に参加します。

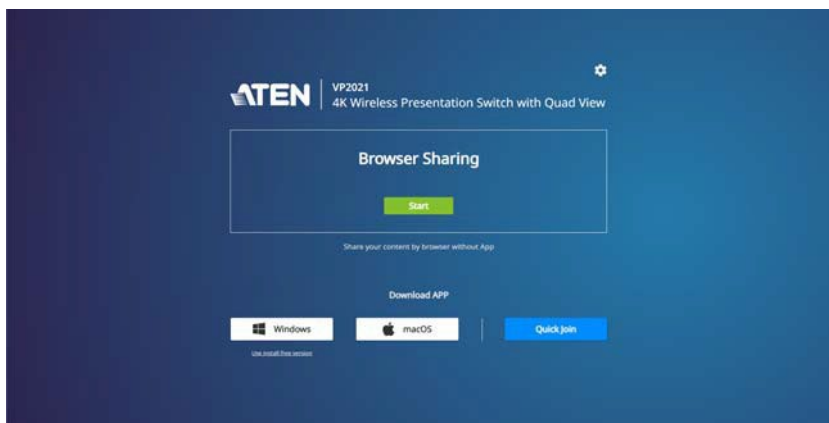


インストール・フリー版のアプリを使って会議に出席するには

インストール・フリー版のATENワイヤレスプレゼンテーションアプリを使用するには、以下の手順に従って操作を行ってください。

1. VP2020/VP2021におけるウェブコンソールのログイン画面で

Use install-free version をクリックしてください。




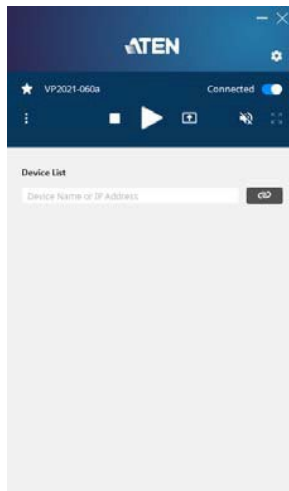
2. ダウンロードファイルをダブルクリックすると、ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリがポップアップ表示されます。



3. アプリがネットワーク環境で使用可能なVP2020/VP2021デバイスをスキャンするまで数秒待ちます。



4. 使用可能なVP2020/VP2021デバイスに接続するには、目的のVP2020/VP2021デバイスの横にある  をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。



AirPlayによるiOS画面の共有

iPhoneやiPadなどのiOSデバイスの場合、AirPlay経由で会議参加者と画面を共有できます。画面を共有するには、以下の手順に従って操作を行ってください。

1. 「**設定**」>「**Wi-Fi**」と選択し、VP2020/VP2021からブロードキャストされる利用可能なネットワーク(SSID)を選択してください。p.43「Wi-Fi設定」を参照してください。
2. ネットワークに接続するためのパスワードを入力してください。
3. iOSデバイスからAirPlayを有効にして、会議参加者と画面を共有してください。

第5章 ワイヤレスプレゼンテーションアプリ

概要

ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリは、会議に参加し、VP2020/VP2021デバイスでコンテンツを共有できるように設計されています。

操作に関する考慮事項

ウェブコンソールまたはATENワイヤレスプレゼンテーションアプリを使用する場合は、ご自身のモバイルデバイス/ノートパソコン/PCがVP2020/VP2021と同じネットワーク環境に接続されていることを確認してください。

対応システム

ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリは、次のモバイルOSをサポートしています：

モバイルOS	対応バージョン
Android	バージョン8.0以降

アプリのインストールと設定

1. ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリをモバイルデバイスにインストールしてください。
 - a) モバイルデバイスで、**Google Play**のアイコン()をタップしてください。
 - b) 検索ボックスに「ATEN Wireless Presentation App」と入力してください。
 - c) 「**ATEN Wireless Presentation App**」をタップし、アプリをインストールしてください。または、
 - d) 以下のQRコードをスキャンしてアプリをインストールしてください。



2. モバイルデバイスから**ATEN Wireless Presentation App**アイコン()をタップすると、アプリが開き、以下の画面が表示されます。

注意:


モバイルデバイスは、VP2020/VP2021がセットアップされているネットワークに接続してください。

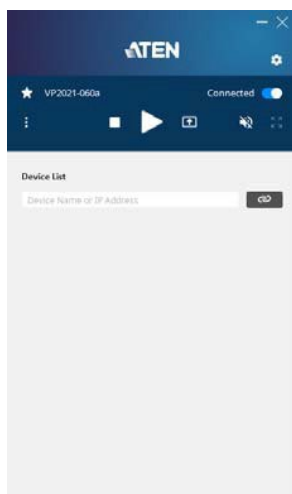


3. アプリがネットワーク環境で使用可能なVP2020/VP2021デバイスをスキャンするまで数秒待ちます。



4. 使用可能なVP2020/VP2021デバイスを接続するには、目的の

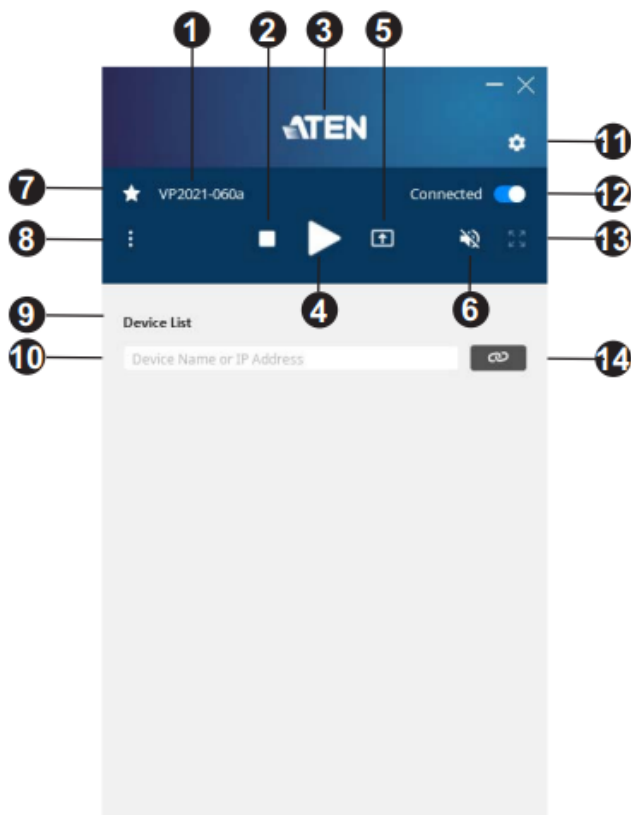
VP2020/VP2021デバイスの横にある  をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。











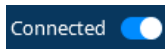


Android版

メイン画面

VP2020/VP2021は、使用可能なVP2020/VP2021デバイスに接続すると、デフォルトでメイン画面になります。ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリの概要については、下の図および表を参照してください。




番号	アイテム	説明
1	デバイス情報	デバイスのモデルと名前(SSID)を示します。
2		このアイコンをクリックすると、画面の共有を停止します。
3		ATENロゴを表示します。
4		このアイコンをクリックすると、画面共有を開始/一時停止します。

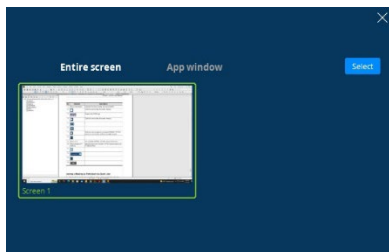
番号	アイテム	説明
5		このアイコンをクリックすると、参加者に共有する画面またはアプリのウィンドウを選択します。p.55「画面やタブの選択」を参照してください。
6		このアイコンをクリックすると、オーディオをミュート/ミュート解除できます。
7		このアイコンをクリックすると、接続したVP2020/VP2021デバイスがお気に入りになり、アイコンがオレンジ色に点灯します。
8		このアイコンをクリックすると、リモートビュー機能 (p.67参照) を使用できます。p.67「リモートビュー」を参照してください。この機能はVP2021でのみサポートされています。
9	デバイスリスト	使用可能なVP2020/VP2021デバイスが表示されます。
10	デバイス名またはIPアドレス	VP2020/VP2021デバイス名またはそのIPアドレスを手動で入力します。
11		アプリの詳細設定を行うには、このアイコンをクリックします。詳細については、p.68「その他のアプリの設定」を参照してください。
12		このアイコンをクリックすると、VP2020/VP2021デバイスとの接続が切断されます。ステータスが変わり、アプリの現在のステータスとして「接続済み」、「共有中」、「一時停止中」のいずれかが表示されます。
13		このアイコンをクリックすると、複数の共有コンテンツが画面またはモニターに表示されます。
14		このアイコンをクリックすると、指定したデバイス名またはIPアドレスで接続します。このアイコンは、「デバイス名」または「IPアドレス」項目が入力されると青色に点灯します。

注意:



特に指定のない限り、本書に記載されている画面は全てスマートフォン専用です。タブレットの実際の画面のレイアウトは、これらの例と若干異なる場合があります。

画面やタブの選択

参加者に共有する画面またはアプリのウィンドウをノートパソコン/PCから選択するには、をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されます。共有するコンテンツを選択して「**選択**」をクリックすると、選択したコンテンツを参加者と自動的に共有します。

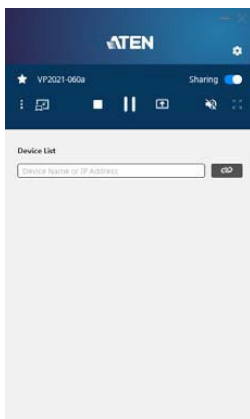


リモートビュー


メインモニターから離れている場合に、共有コンテンツをモバイルデバイスやノートパソコン/PCの画面で見やすく表示するには、をクリックしてください。そうすると、以下の画面が表示されますので、をクリックしてください。このアイコンを使用可能にするには、リモート表示機能が有効になっていることを確認してください。p.40「リモートビューを許可する」を参照してください。

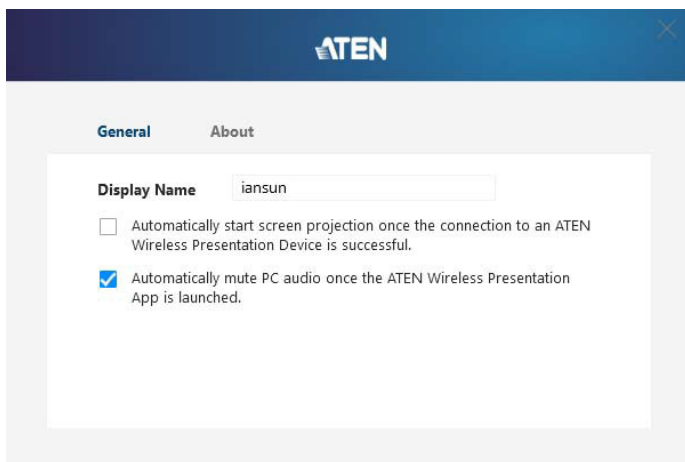
注意:

この機能はVP2021でのみサポートされています。

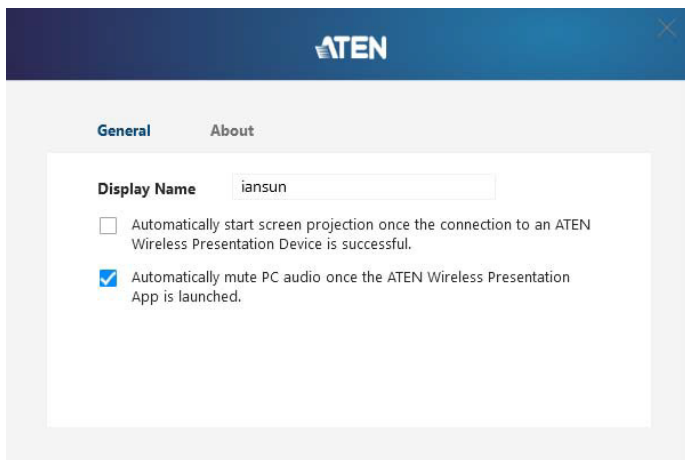


その他のアプリ設定

ATENプレゼンマトリックススイッチャーワイヤレスプレゼンテーションアプリの詳細設定については、をクリックしてください。そうすると、次のような画面が表示されます。

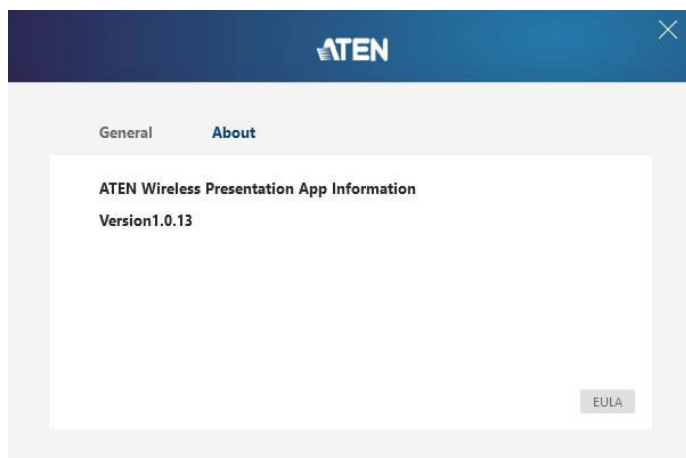


全般



- ◆ 表示名:
- ◆ ATENワイヤレスプレゼンテーションデバイスへの接続が成功した場合は、スクリーン投影を自動的に開始する:
- ◆ ATENワイヤレスプレゼンテーションアプリの起動時に、PCオーディオを自動的にミュートする:

アプリについて



- ◆ アプリについて:アプリの情報とバージョンを表示します。

安全にお使いいただくために

全般

- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。
- ◆ また、弊社ウェブサイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブルなど)を避けるようにしてください。装置が落下すると、深刻な損傷が生じます。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱するおそれがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。お手入れには、湿らせて固く絞った布を使用してください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるために、全ての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所を避けて電源コードを設置してください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブ

ル類の上には何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電源ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットの空きスロットなどに押し込まないようにしてください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。全ての保守については、適格な保守担当者にお問い合わせください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントからはずして技術サポートに修理を依頼してください。
 - ◆ 電源コードが破損した。
 - ◆ 装置の上に液体をこぼした。
 - ◆ 装置が雨や水にぬれた。
 - ◆ 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
 - ◆ 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
 - ◆ 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。他のコントロールの不適切な調整は、修理する資格のある技術者による広範な作業を必要とする損傷をもたらす可能性があります。

ラックへのマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ デバイスレールのリリース用ラッチを押しながらデバイスをスライドさせてラックに出し入れする際にはスライドレールに指を挟まないようにご注意ください。
- ◆ ラックに供給するAC電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、全て正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

仕様

VP2020

ビデオ出力	
インターフェース	HDMI Type-A メス×1 (Black) VGA(D-sub15) メス×1
最大距離	HDMI : 最大5m VGA : 最大15m
ビデオ	
最大解像度	HDMI : 最大4K@30Hz VGA : 最大1080p
オーディオ	
出力	ステレオオーディオ : ステレオミニジャック メス×1 (Black)
ワイヤレス	
認証プロトコル	APモード : WPA2-PSK ステーションモード : WEP、WPA、WPA2、802.1xEAP
ワイヤレス伝送プロトコル	IEEE 802.11ac
周波数帯	2.4GHzおよび5GHzデュアルバンド切替式 (DFSチャンネルはサポート対象外)
通信範囲	20m伝送 (5GHzの場合) 30m伝送 (2.4GHzの場合)
コネクタ	
コンソールポート	USB 3.0 : USB Type-A メス×1 (Blue) USB 2.0 : USB Type-A メス×1 USB-C : USB-C メス×1
電源	DC電源ジャック×1 (Black)
スイッチ	
電源	プッシュボタン×1 (LED:Blue)
制御	
イーサネット	RJ-45 メス×1 (Silver)
消費電力	
電源	DC12V : 12WBTU

動作環境	
動作温度	0～40°C
保管温度	-20～60°C
湿度	0～80%RH、結露なきこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.47kg (1.04 ポンド)
サイズ(W×D×H)	17.00×10.40×2.83cm (6.69×4.09×1.11 インチ)

VP2021

ビデオ出力	
インターフェース	HDMI Type-A メス × 1 (Black) VGA (D-sub15) メス × 1
最大距離	HDMI : 最大5m VGA : 最大15m
ビデオ	
最大解像度	HDMI : 最大4K@30Hz VGA : 最大1080p
オーディオ	
出力	ステレオオーディオ : ステレオミニジャック メス × 1 (Black)
ワイヤレス	
認証プロトコル	APモード : WPA2-PSK ステーションモード : WEP、WPA、WPA2、802.1x/EAP
ワイヤレス伝送プロトコル	IEEE 802.11ac
周波数ポー	2.4GHzおよび5GHzデュアルバンド切替式 (DFSチャンネルはサポート対象外)
通信範囲	20m伝送 (5GHzの場合) 30m伝送 (2.4GHzの場合)
コネクタ	
コンソールポート	USB 3.0 : USB Type-A メス × 1 (Blue) USB 2.0 : USB Type-A メス × 1 USB-C : USB-C メス × 1
電源	DC電源ジャック × 1 (Black)
スイッチ	
電源	プッシュボタン × 1 (LED : Blue)
制御	
イーサネット	RJ-45 メス × 1 (Silver)
消費電力	
電源	DC12V : 12WB TU
動作環境	
動作温度	0~40°C
保管温度	-20~60°C
湿度	0~80%RH、結露なきこと

ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.47kg (1.04 ポンド)
サイズ(W×D×H)	17.00×10.40×2.83cm (6.69×4.09×1.11 インチ)